

[論文]

書史を伝えること、書史から考えること

—国立療養所大島青松園で蔵書目録をつくる—

阿部 安成

1

本稿には、2019年1月時点で、国立療養所大島青松園社会交流会館図書室(書庫をふくむ。以下、社交館図書室、とする)で保管されている蔵書の一部の目録を掲載する。同館図書室には、それぞれにかつての保管場所が異なる収蔵図書がある。それらの旧蔵場所をおおまかにあげると、①文化会館図書室(書庫をふくむ)、②12寮、③高松市立庵治第二小学校、④全療協大島支部入所者自治会事務所(以下、自治会事務所、とする)である。

①わたしはこれまでに、国立療養所大島青松園(以下、療養所名の表記から、国立療養所、を略す)キリスト教霊交会の教会堂図書室にある蔵書の目録をつくり、そののちに、療養所をめぐる「書史論」を主題とした稿において、これから着手すべき仕事のひとつに文化会館図書室にある図書の総点検と目録作成をあげた⁽¹⁾。この図書室には、窓と戸をのぞいた壁面のほぼすべてに木製の書棚が備えつけられ、いくつかの項目に分類された図書がならんでいた。その膨大な冊数に気おくれしてしまい、しかもさまざまな事情がかさなって、なかなか目録づくりにとりかかれなかったところ、ようやく2015年におおよその方針をさだめたうえで、蔵書の総点検を始めることができた⁽²⁾。それからは石居人也がおもに動いて目録づくりをすすめている。いまのところ、書庫もふくむこの図書室の蔵書のおおまかにではあれその全貌は、石居ただひとりが把握している。彼は、大島以外の場所でも蔵書の書誌情報をみるために、逐次刊行物などをのぞいたほぼすべての蔵書の奥付などをデジタルカメラで撮影した。彼こそがもっとも数多くの文化会館蔵書1冊ずつに手をふれている。この蔵書目録も、ちかぢかづくり終わる予定である。

②大島青松園の12寮には、瀬戸内国際芸術祭2013(以下、アートセトウチ2013、とする)以降、展示作品「北海道書庫」が設けられた。この書庫におかれた図書(雑誌とそのほかをのぞく)の目録を本稿に収載した。

③2017年度末をもって高松市立庵治第二小学校が休校となった。それにともない、同校にあった「潮騒文庫」が2018年3月に自治会事務所に持ちこまれた。この文庫には同校の生徒たちがつくった木製の看板があり、その裏面に「森川重信氏寄贈2001年10月吉日」と記されている。

④自治会事務所にあった図書がすこしずつ社交館図書室に搬入されている。

現在、大島青松園社交館図書室で保管されているさきにあげた4蔵書のなかから、②の目録をここに掲載する。その蔵書を、「歌句詩文庫(仮称)」という。

2

ここで、書史とはなにかをあらためて示しておこう。わたしは史料という専門用語にかえてその語を用いた——「書籍や書物という意味にくわえて、それらの歴史もあらわすという」この言葉を梃子として、「療養所とそこに暮した療養者たちの生への理解を少しでもまえに進め」ようとはかったのだ⁽³⁾。ここには、過去を再現しようとするときに記録の内容や様式を証拠とするというよりも、その記録が残ったり残らなかったりしたり、いちどつくられた記録がそののちどのように参照されたりされなかったりしてきたのかといった、過去を組み立てるときの手がかりとなる記録が経てきた軌跡をふまえて、過去のようなすが歴史という連なりとなってかたちづくられてゆ

(1) 同目録は、阿部安成「国立療養所大島青松園キリスト教霊交会蔵書について—香川県大島の療養所を場とした知の蓄積と発信」(Working Paper Series No.107、滋賀大学経済学部、2009年3月)に掲載し、書史論は、阿部安成「島の書、書の園—国立療養所大島青松園をフィールドとした書史論の試み」(『国立ハンセン病資料館研究紀要』第2号、2011年3月)で展開した。

(2) 「プロジェクト研究活動報告」(執筆は阿部。『滋賀大学環境総合研究センター研究年報』第13巻第1号、2016年)。

(3) 前掲阿部安成「島の書、書の園」60ページ。

く、その仕組みをとらえようとのねらいがあった。残された記録には、かならず複数の人びとがかかわったその痕も籠っている。記録はまた、ひととひととがかかわりあう媒^{なかだち}でもある。書史とは、過去からいまへと継がれた、書き記された記録であり、また、その歴史をもあらわすとともに、それにかかわった人びとの^か交わしぐあいの痕跡でもあるのだ。

こうした過去のたどり方、歴史の書き方は、大島でのフィールドワークをふまえて、わたしがわが身に課したひとつの構えであり、過去や歴史へのむきあい方はこれひとつにとどまらず、もっと多様であってよい。たとえば、アートセトウチの大島での「ディレクター」は、同人が担う「大島での取り組み {つながりの家} 構想」に「入所者の皆さんの記憶・生活・文化をのこして伝える」ことをおくとおのべていた⁽⁴⁾。「ハンセン病を正しく理解する講演会」において発信されたこうした発言をふまえて、そののちのアートセトウチ2013では、「2007年から国立ハンセン病療養所「大島青松園」に通い、入所者と交流を深めて大島の声、記憶、文化を伝える {つながりの家} に取り組んできた」といい得る展示作品として「大島資料室／北海道書庫」をつくったのだろうし、さらには、アートセトウチ2013の公式図録とってよい書籍の「総合ディレクターの話⑥／「大島の在り方を考える会」が始まった」と題されたページで、「歴史・記憶の展示をすること」をおこない、「島の記憶を遺し伝えていこうという願いを受けるならば、葬儀、盆供養をしっかりとやれる体制をつくる、記憶・記録のための施設を用意する」という「居住者の思いを掲げ、わたしたちが伴走する際のスタンス」を表明できたのだろうし、「大島の記憶・記録の整理と発信」などのための「施設、プログラムの検討、準備にかからなければならない」との決意をも示せたのだろう⁽⁵⁾。大島青松園

社会交流会館管理棟の完成にさいして、アートセトウチ総合ディレクターは、「瀬戸内国際芸術祭が始まる際のことで、入所者の合意を得て大島がその舞台になることが決まった時、入所者の人たちの気持ちを享（う）け、それに伴走しようと思いました。ここでの、隔離され差別された中での記憶とその中でも前向きに生きようとした希望についてです。そこでの作業は、／（１）記憶・記録を遺（のこ）す作業、外部の人にその実態を知ってもらい、交流する作業＝これが社会交流会館の実現と、その中身につながりました」とも社会の公器に記していた⁽⁶⁾。

ただし、2016年10月28日の時点での「完成」とは「社会交流会館の管理部門」のみで、それは「多目的ホール、休憩室、それに第二面会人宿泊所にあった「カフェ・シヨル」にすぎず、「記憶・記録を遺」す場所となるはずの展示室も図書室も開いてはいない⁽⁷⁾。「中身」はあったのか、それはなにを指すのか。

3

では、「つながりの家」の「大島資料室／北海道書庫」とはなにか。アートセトウチ2013の公式図録によるとそれは、「北海道」と呼ばれる島の北側の地区にある一般寮の部屋を「大島資料室」として公開した。〔中略―引用者による。以下同〕入所者の蔵書を集めた「北海道書庫」も設けた。入所者が出版した書籍や、詩集、随筆、小説なども自由に閲覧することができた」とのこと⁽⁸⁾。この書庫については、アートセトウチの公式ホームページでは、「大島の歌人の中で受け継がれてきた蔵書を収蔵した」との説明もあった（2018年8月13日閲覧）。2013年にわたしが大島でこの展示作品をみたとき、解説や説明がないことに驚き、その不思議なようすを記録し、それが「アートプロジェクトが歴史の伝承の何をどこまで担うべき

(4) 高橋伸行「〈高松テルサ・ハンセン病を正しく理解する講演会において〉「大島での取り組み {つながりの家}」」（『青松』通巻第658号、2011年6月、10ページ）。『青松』は国立療養所大島青松園協和会（自治会）の機関誌。

(5) 坂井基樹ほか編『瀬戸内国際芸術祭2013』（美術出版社、2014年、158、162ページ）。

(6) 北川フラム「瀬戸内物語(70)大島青松園社会交流会館完成 隔離島から希望の地へ」（WEB版「四国新聞社／SHIKOKU NEWS」2016年11月26日）。

(7) 島田昌治「社会交流会館～完成記念式典について～」（『国立療養所大島青松園広報誌 大島 せいしょう君だより』第1号、2017年3月号、4ページ）。

(8) 前掲坂井基樹ほか編『瀬戸内国際芸術祭2013』（159ページ）。展示作品の写真も掲載。

か」を論点とした稿で参照された⁽⁹⁾。

アートセトウチは大島において、「歴史」よりも「記憶」の語を多用し、ときにそれと「記録」の語をならべたうえで、それらを残す、伝えるとくりかえし唱えてきたのである。だが実態はどうか。アートセトウチ2013閉幕後も閲覧できる公式図録に載る「つながりの家」の写真をみると、「大島資料室」と名づけられた寮のなかに図書がならべられたり積みあげられたりしているようすがわかる。そうした図書が「北海道書庫」なのだろうと想像がつくが、写真をみるかぎりでも展示室に作品解題や作品解説のパネルもシートもみえず、この「北海道書庫」をとおして、大島をめぐる「記憶」や「記録」をどう残し、それらをとおしてなにを伝えているのか、それがまるでわからないのだ。

アートセトウチの総合ディレクターは、「みなさん、詩や句を詠むことがあって、図書室〔資料室か書庫を指すか〕には、残された自費出版の本が驚くほど多く、言葉に刻まれた苦難と覚悟のほどが伝わってきます」とこれまた社会の公器に記した⁽¹⁰⁾。わずか2か所でもハンセン病をめぐる療養所をまわり、そこにある図書室にゆけば、在園者の著作が数多くあることはわかる。「驚く」とは、療養所のようすを知らないか、療養者が「詩や句を詠むこと」はまずないと先入観があるからではないか。療養所を生きた彼ら彼女たちは、「苦難」しかうたわなかったのか、なににむかうどういう覚悟をどのような言葉と表現からうけとめたというのか⁽¹¹⁾。短歌1首、俳句1句を読まずとも、療養所内でつくられた作品にたいして「言葉に刻まれた苦難と覚悟のほどが伝わってきます」と記すことはたやすく、多くの読者はそれを納得するだろう。ハンセン病療養所をめぐる、ありふれた型どおりの感慨が共有されるのである。「記憶」や「記録」なるものをふまえた^{てい}の体をとって。

4

大島青松園の12寮にあった図書はなにか。蔵書目録をつくるときは、当然のこと、1冊ずつそのすべてを手にとり、開き、奥付などのページをみる。通読するわけではないからその内容を充分につかみはしないが、それがなにであるかはしっかりとつかめるように努める。わたしと石居のこの蔵書目録づくりでは、図書に挟み込まれたものも1点ずつ確認し、仮の処置として、それらを中性紙封筒に入れ、それがたりなくなったところで、コピー用紙を二つ折にしてそこに挟み、元あった図書の書名を鉛筆で書き入れた。図書室の作業では、容易には消せないインクを使わないことは常識といってよい。また、図書の表紙見返しなどに著者が記した献辞なども、ひとつずつ目録の備考欄に入力した。ただし本稿掲載の目録では、紙幅のつごうにより、備考欄も挟み込み欄も削除せざるを得なかった。

12寮にあった図書は、「自費出版の本」ばかりではない——と、指摘するまえに、さきにみた新聞連載記事にいう「自費出版」とはなにを指しているのかと問おう。出版社から刊行された図書でも、その費用が自弁であればそれは自費出版である。出版費用が自己負担だったかどうか、なぜわかるのか。おそらくは、私家版とか自家版とかいいたかったのだろう。さらにいえば、12寮には大島青松園在園者の著書よりも、島外在住者のそれのほうがはるかに多いのだ。12寮にあった蔵書を、大島青松園在住者が自費で出版した図書としてしまうと、それは蔵書の全貌を見誤ってしまうこととなる。この蔵書には、大島青松園在住者に宛てて寄贈された図書もある。それらには、謹呈の短冊、送り状、書簡が挟み込まれたままとなっていたり、献辞が記されたりしていることがある。

そうした寄贈の跡をみると、送り先は、蓮井三佐男、吉田美枝子、桂自然坊、島田しげる＝茂、笠居誠一、山田静考、斉木創、沢田清宛てとわか

(9) 阿部安成「海きて、しま見て、島知って—療養所の島を会場とする瀬戸内国際芸術祭2013観察記録」(Working Paper Series No.189、滋賀大学経済学部、2013年5月)と宮本結佳「負の歴史的遺産における生活実践の伝承可能性—ハンセン病療養所におけるアートプロジェクトを事例として」(『環境社会学研究』第21号、2015年、脚注25)。

(10) 北川フラム「瀬戸内物語(26)大島を歩く「寄り添う」初心を再確認」(WEB版「四国新聞社／SHIKOKU NEWS」2013年3月30日)。

(11) ではたとえば「ついたての白布のかげに牡丹の花朱にひそまる内科室の午後」の1首をどうよむのか(村井紀編『明石海人歌集』岩波書店、2012年、28ページ)。

る。蔵書のなかには、蓮井の著書『句集 一処不動』（讀文社制作、1984年）、吉田の『歌文集 花なり人も』（讀文社制作、1989年）、桂の『句集 寒林』（讀文社制作、1988年）、島田の『美しき非情』（島田しげる、1975年）と『仮面のつぶやき』（讀文社、1991年。著者名は島一休止）、笠居の『義肢 水甕社叢書第百六十八篇』（笠居誠一、1965年）、山田の『句集 島の土』（藤原棋人、1969年）、斉木の『斎木創歌集 かりん叢書一〇一篇』（角川書店、1997年）などがあり、文芸創作活動をとおして、「らい予防法」が現行法として機能していたときに、ひととひととの交流があり、そのあいだを図書という造物が行き交っていたようすをおもいうかべることができる。

ところで、「歌人」とはなにをするひとか。俳句を詠むひとをそう呼ぶか、それは俳人か。なかには句集も詩集もあり、俳人宛ての寄贈書もあるこの蔵書を「大島の歌人の間で受け継がれてきた」と説いてしまつては、それは正確な説明とはいえないはずだ。

5

瀬戸内海の島に北海道——といわれれば、それはひとの耳目をあつめるだろう。大島の「北海道」とはなにを指すか。さきにみたとおり、「北海道」と呼ばれる島の北側の地区にある一般寮の部屋を「大島資料室」として公開した」というとき、「北海道」とは「島の北側の地区」を指すわけだ。これでよいのか。

より正確に言えば、大島の「北海道」とは、当初は、島の北側にあった「女療舎^(マツ)地帯」を呼ぶ「園内特殊語」で、しかも、その「女療舎地区」と「男療舎地区」とのあいだには両地区を隔てる山の「尾根」がせりだし、そこには「監視所」まであったという⁽¹²⁾。そしてどうも、海岸にむかってかつてあったその尾根を削って寮舎を造成し、やがてそこにいまもある12寮が建てられたようなのだ⁽¹³⁾。もちろん、女療舎がなくなってからは、たんに島

の北部を「北海道」と呼ぶようになった可能性があるものの、厳密に言えば、いまある12寮のあたりは、そう呼ばれるようになった当初の「北海道」ではなかったとみてよい。

しかも、2018年8月29日開催の大島青松園社会交流会館準備委員会に出席した在園者に確認したところ、この蔵書の大元は、松浦（篤男）さんが自分の住まいの35寮であずかっていた、在園者によって自費出版された図書で、新センター建設のためにその寮が取り壊しとなるところで、それらを12寮に移したのだ——という、12寮は「歌人」たちの活動の場でも、彼ら彼女たちの意思で自分たちの蔵書の置き場所としたのでもなかったこととなる。歌人にとどまらず俳人や詩人たちの著書と彼ら彼女たちの交流を知る手がかりとなる図書のまとまりがあり、しかし、それらの膨大な冊数の図書と、短歌、俳句、詩などの文芸創作活動やそれをささえる日々の生活がつながる場として12寮があったわけではなく、そこはたんなる物置にすぎず、しかも、そこが当初から「北海道」と呼ばれていた確証もないのである。

「北海道書庫」とは、大島で暮らし、大島を生きたかつての人びとの営為をあらわす術語ではなく、それは、アートセトウチ2013にあわせて、アートセトウチ2013運営のために、アートセトウチ2013がみずから創りだしたいわば商標なのである。商標はついたが、しかし、登録されたその書庫にはいったいどういった図書があるのか、その総数は何冊なのか、そうした情報をアートセトウチはまったく提供してこなかった。

総体が不明なまま「北海道書庫」の蔵書が社交館図書室に移管されるにあたって、その名称を「歌句詩文庫」とする案を2018年10月25日開催の大島青松園社会交流会館準備委員会にわたしが示したところ、疑義も異議もまったく示されなかった。本稿掲載の蔵書目録にあらわれているとおり、この文庫には、歌集、句集、詩集以外の図書もたくさんある。物置としての12寮にどのように図書が

(12) 『閉ざされた島の昭和史—国立療養所大島青松園入園者自治会五十年史』（大島青松園入園者自治会（協和会）、1981年、214ページ）とその典拠である、斉木創「俗説による園内特殊語—風雪50年の一考証」（『青松』通巻第151号、1959年11月、86ページ）。また、あさのしげる「諸般事始」（同前、67ページ）、芥今代「島にきて六十年」（『青松』通巻第339号、1978年6月、21ページ）、宮内ツルエほか「祝開園四十周年座談会—在園四十年者に訊く」（『青松』6月号別冊、1949年6月、3ページ）を参照。

(13) 『救療事業調査書』（済生会、1912年）、『大正十四年統計年報』（大島療養所）、『大正十五年昭和元年統計年報』（同前）、『昭和二年統計年報』（同前）、『昭和三年統計年報』（同前）に折り込まれた「大島療養所配置図」を参照。

おかれていったのか、もはやそれをたどることはできない。そうしたところで、わたしは、この蔵書のひとつの特徴が、歌人、俳人、詩人の営為にそった貯まりぐあいがあると指摘してよいと判断したので、「歌句詩文庫」と名づけることとした。

ただし、同委員会には、異議がないから同意されたとはならないようすがあるとわたしは感じているので、蔵書の名称もまた未確定としておいたほうがよいのかもしれない、ここでは「歌句詩文庫（仮称）」とすることとした。

アートセトウチ2013から5年を経てようやく、蔵書1冊1冊の書誌情報が一覧できる目録がつくられたのである。

6

本稿掲載の目録はしかし、紙幅のつごうで抄録版にとどめることとした。わたしと石居との協議によりさだめた項目のなかでも、とくに蔵書印、備考（書き込みなど）、挟み込みの欄に入力された情報は、かつての在園者の生の痕跡とでもいうべき標であり、「歌句詩文庫（仮称）」をとおして在園者のようすを知るときの手がかりとして活用できる。

療養所内にある蔵書の目録がつくられた例は少ない。たとえば、「国立ハンセン病資料館蔵書検索システム」と「長島愛生園編集「らい文献目録社会編」(昭和32年刊)同園所蔵文献検索システム」は、国立ハンセン病資料館ホームページをとおして利用ができ、使い勝手がよい⁽¹⁴⁾。ただしそうした検索システムをとおして開示される情報に、蔵書印や書き込みや挟み込まれた書簡などの項目はなく、それが書誌を構成する不可欠の情報としてとらえられてはいないようすがあらわれている。療養所内の蔵書をめぐってそうした項目をたてた目録はおそらく、わたしがつくった大島青松園キリスト教霊交会蔵書のそれが初めての試みであろう。

「歌句詩文庫（仮称）」の1冊に、『賛美歌』がある（目録番号263）。その扉に「原田先生／昭和

二十四年二月二十日洗礼／沢田清」（日付の箇所には抹消線があり正確な判読は困難）、同書の表紙見返しには「受洗昭和二十四年二月二十三日」との書き込みがみえる。おなじく『金大中獄中書簡』（目録番号651）には、表紙見返しに印影「香川県木田郡庵治町六〇三四の一／沢田清」の押印があり、『赤い実 金蒼生作品集』（同175）には沢田宛ての葉書が挟まれていた。この文庫に沢田の著書はないが、彼がたしかに手にした図書がある。もう1冊あげると、『東京のコリアン・タウン枝川物語』（同204）には、在日韓国・朝鮮ハンセン病患者同盟委員長金奉玉から大島支部長沢田清宛ての書簡が挟まっていた。

『青松』誌上で連載された「聞き書き・それぞれの自分史」第20回に、沢田清が登場した（「長い道程（その一）」通巻第525号、1997年2月、「長い道程（その二）」通巻第526号、1997年4月）。「兄貴とわしと2人が、強制連行みたいな形で日本に來たのは昭和15年」と語りだした彼はかつて、釜山から小樽に渡った。同誌には、李相沢の名で「私の里帰り」と題された稿も載っていた（通巻第454号、1990年1月）。太田昭生による写真集『魂の島・大島—「らい予防法」廃止後の今』（発行者記載なし、2000年、28ページ）に「沢田清（イ・シャンテジュン）（78歳）韓国テグ生まれ／昭和15年 徴用され北海道の炭鉱へ。その後、大阪の鉄工所で働く」と紹介された彼の肖像写真が載る。

大島で暮らした在日外国人がいくにんいたか、その人数をわたしは把握していないし、それを報せる統計もみていない。これまでまるで知られていなかった在日韓国・朝鮮ハンセン病患者同盟大島支部があったということを、この文庫の1冊の図書が伝えていた。

この文庫に著書がある、吉田美枝子、島田茂、今井種夫（萩原澄）、林みち子はその目がうまく機能せず、大島青松園盲人会に入会していた。同会会員の著書がこの文庫にあったことも、もともとこれらの図書をもっていた松浦篤男（徳男）が

(14) 後者については「「らい文献目録社会編」資料の公開にあたって」と題された文章があり、この文献の概要を知ることができるが、前者についてはそうしたいわば解題がなく、ただし、冊子体の国立ハンセン病資料館企画編集『ハンセン病図書館旧蔵書目録』（日本科学技術振興財団、2010年）や山下道輔著、柴田隆行編『ハンセン病図書館—歴史遺産を後世に』（社会評論社、2011年）がある。

同会の世話係を担っていたと知ると合点がゆく⁽¹⁵⁾。

「歌句詩文庫（仮称）」の図書は、おそらく松浦などいくにんかの在園者を軸として、短歌、俳句、詩、随筆などの創作をめぐって結ばれた園内外の交わりをあらわすその痕であり、図書があらわす交わりは、出身地を異にするひと、からだのなにかしの機能がうまくはたらない人びとにもおよんでいた⁽¹⁶⁾。

7

目録を作成するにあたって、書誌情報については、かつてわたしが作成した大島青松園キリスト教霊交会蔵書目録に掲載した項目をふまえ、また、同園文化会館旧蔵図書の目録をつくりつつある石居と協議のうえ、その掲載項目について決めた。ハンセン病をめぐる療養所でのフィールドワークをとおしてわたしは、「書史には、その周囲で生きた人びとの生が記録されている。そのなかの活字というよりもここでは、その物としての往来、保管と廃棄、そこに書き込まれた文字や傍線、そこに押された蔵書印が、療養所に生きた人びとの生をあらわすとの見方をしている」と書き⁽¹⁷⁾、また、「書史論のひとつの特徴は、手書きの原稿などもふくめた書を、そこに記された内容だけを扱うのではなく、むしろ、書を造物としてみて、それがどのようにつくられ流通するなかで、そこにだれがかかわり、その当事者は療養所内でなにをしていた、どのような人物だったのかを問うところにある」と議論と思索の展望を示し⁽¹⁸⁾、石居は2019年1月7日作成の文書「入力要領（20190107）補足説明」に「書籍を史料として扱うこと」と記していた。

こうした方針による書誌情報はその項目数が多くなった。石居が基本設計をした項目をあげると、

表題、表題よみ、編著者、編著者よみ、発行所、発行者／発行人、印刷所、印刷者／印刷人、発行関連情報（製本、製函、売捌所、発売所など）、発行地、初版年月日、当該版年月日、刷、数量、受入年月日、蔵書印、ラベル、備考（書き込みなど）、挟み込み、の19におよんだ。これらの項目の情報は書籍の奥付から採録した。そこに、所番地が記されているばあいはいずれも目録に記載したため、文字数がとても多くなった項目もでてきた。膨れあがった紙幅をそのまま本紀要に載せるには無理があり、本稿では紙幅のつごうにより、表題、編著者、発行所、初版年月日、当該版年月日、刷、数量のみの抄録とし、19項目すべてを記載した目録は、滋賀大学経済学部発行のWorking Paper Seriesとして公開する予定である。

8

表題欄には、図書の書名、副題、シリーズ名、新書や文庫の名称、巻号数などを記載した。書名と副題のあいだには全角スペースを入れ、それ以外の名称は改行してあらわした。

編著者欄には、著者は氏名のみ、編者は氏名のあとに「編」、編者兼発行者のばあいは、その役割のあとに全角スペースを入れて氏名を記載した。

発行所欄には、奥付に発行または発行所と記された名称（発行人はのぞく）を記載した。

初版年月日と当該版年月日の欄には、奥付にはそれが漢数字やピリオドで記されていても、アラビア数字と漢字に統一して記載した。

数量欄には、2018年12月時点で、図書室開架に配架されている数をアラビア数字のみであらわし、書庫内閉架となっている図書のうち「瀬戸内国際芸術12寮展示／旧「北海道文庫」／から社会交流会館へ移設（燻蒸・クリーニング済）⇒内、

(15) 大島青松園盲人会の機関誌『灯台』の通巻第144号（2010年8月）が「特集・松浦徳男追悼」として編まれた。

(16) 2018年8月29日の大島青松園社会交流会館展示準備委員会で同館の理念や目的をうたった文章が承認された原案（阿部作成）。そこにある「すべてのひとの権利が尊重されるよう願い、「社会」との交流の場所を設ける」の文言の「すべてのひと」には「少数者」をふくむとの意図を籠めたものの「少数者」の語に落ち着きの悪さを感じていた。史料に「第三国人」と記された人びと、「盲人会」と名づけられた会に集う人びとをどう呼ぶか。ここでは詳述しないが、数のうえで少なく、また自分が抱えている困苦からわが身を解放するには他者の手や眼などを必要とするひとたちを、ひととひとを媒介するもの、簡潔には、つなぎ手と呼ぼうとおもう。

(17) 前掲阿部安成「島の書、書の園」70ページ。

(18) 阿部安成『島の野帖から—ハンセン病をめぐる療養所がある島でのフィールドワークから歴史を縁取る試み』（滋賀大学経済学部研究叢書第51号、滋賀大学経済学部、2018年、91ページ。初出、『青松』通巻第658号、2011年6月）。

複数あるものは、1部を開架図書とし、残部は書庫へ」と印字された貼紙のした2段にある分の数に（ ）をつけ、「瀬戸内国際芸術祭12寮／押入にあった自費出版物在庫／旧「北海道文庫」／（未燻蒸・クリーニング済）」との貼紙がある棚にある分の数に【 】をつけてあらわした。

書誌情報の記載にさいして、旧漢字は新漢字になおし、俗字や別字と旧かなつかいはそのままとした。ただし、人名についてのみ旧漢字をそのまま記載した。奥付以外から採録した情報には[]をつけて、推定であることをあらわした。

こうした書誌情報を、編著者名のあいうえお順にならべ、同一編著者の書籍が複数あるばあいは、書名の同順にならべた。歌集、句集などの分類はせず、図書、雑誌、そのほか、に分けたのみ。編著者名と書名の読み方は、個々の書籍に記載されたそれか、記載がないばあいは国立国会図書館などのデータベースを用いて採録した。

目録は、Microsoft Excelに入力してつくった。その作業を、大島以外の場所で、わたしではないひとでもできるように、2018年10月20日から24日までの5日間で、対象とする開架分図書の奥付をすべてデジタルカメラで撮影するとともに、まず32点の図書についてさきの19項目すべての書誌情報と、それ以降は、表題、表題よみ、受入年月日、蔵書印、ラベル、備考（書き込みなど）、挟み込み、についてのみを、阿部が入力した。ついで、10月26日に阿部の勤務校での研究サポートを活用して、滋賀大学経済経営研究所スタッフがそのほかの図書の書誌情報を入力し始め、それが12月18日に終了した。さらに、社交館図書室書庫に別置されていた図書や雑誌やそのほかを12月27日に撮影し（一部未撮影）、そのうち2019年1月3日までに阿部による図書全点の書誌情報入力確認を、1月17日には雑誌全点の書誌情報の入力と確認を終えた。3か月あまりの作業日数で、わたしたちは「歌句詩文庫（仮称）」の図書と雑誌の目録をつくった。

ただし、「瀬戸芸12寮／旧「北海道書庫」／押

入の中に、自費出版物の在庫やゴミと一緒にしまわれていたもの。（雑多なものにつき残しています）／※二酸化炭素燻蒸済」と記された貼紙のある箱に入っているそのほかについての一覧は、2019年1月18日に作成を終えた。

9

図書（books）というよりも、ここでは1冊ずつの本（a book）が、といおう——本という造物が療養所をめぐる人びとの交わりをあらわす。これは、図書館学の知ともアートセトウチの展示とも異なる、わたしたちのフィールドワークが得た論点である。「歌句詩文庫（仮称）」は、療養所に暮らす歌人、俳人、詩人たちがみずからの創作にあわせて集い、療養所の外の同人とも短歌や俳句や詩などを交わして結びあい、そうして療養所を生きたその痕跡としてある。図書をならべた、図書館のデータベースもアートの品揃えも、そうした知見を示すことはない。多磨全生園でハンセン病図書館を担った山下道輔がのべた、「私たちも昔のことは想像しながらでないといけない。〔中略〕見えないものを想像する。そのための資料ではないか。／実物も図書も全部資料。一つ一つに思い出がある。資料を残すというのは、事実も成果も全部丸ごと残せということ。そうしないと当時の様子が浮かんでこない」の言を⁽¹⁹⁾、長島愛生園愛生編集部で仕事をした双見美智子による「入所者でなければ価値を見出さない紙くず」との指摘が⁽²⁰⁾、いまや、療養所在住者自身によって「実物も図書も」その価値を伝承しづらくなっているこのときに引き受けようとするならば、目録といういわば財産台帳をしっかりとつくること、療養所に暮らし療養所を生きた人びとの営みをつかみ、それを伝えてゆくときに必要な作業なのだとわたしはおもう。

2018年12月27日に、大島青松園園長と同園協和会（自治会）正副会長と石居、阿部の4名による協議で、このさき、わたしたち石居と阿部が文化会館図書室（書庫をふくむ）旧蔵図書、自治会倉

(19) 前掲山下道輔『ハンセン病図書館』74ページ（初出は前掲国立ハンセン病資料館企画編集『ハンセン病図書館旧蔵書目録』）。

(20) 前掲山下道輔『ハンセン病図書館』150ページ（初出は2008年3月9日付でハンセン病図書館友の会が公開した文書「ハンセン病図書館閉鎖に際し図書資料の完全保存を訴える」）。

庫史料⁽²¹⁾、などの整理をつづけることが認められた。国立療養所13園で開設されつつある社会交流会館などの名称がついた園内施設には、「歴史資料館」の機能をもつところがある⁽²²⁾。大島青松園の社交館もその機能を適切かつ十分に果たすために、保存と公開と活用の準則を明確にするとともに、そうした議論の経緯も公開する必要がある。

(21) この自治会倉庫史料の整理は2012年に石居、西浦直子、松岡弘之、阿部の4名で始め、作業成果としての目録を、阿部、石居「香川県大島の療養所に展開した自治の痕跡—療養所空間における〈生環境〉をめぐる実証研究」(『滋賀大学環境総合研究センター研究年報』第10巻第1号、2013年)、阿部、松岡「逐次刊行物があらわす療養者の生—療養所空間における〈生環境〉をめぐる実証研究」(同前第11巻第1号、2014年)に掲載した。

(22) 阿部安成「展示の刹—ハンセン病をめぐる国立療養所園内施設の現在」(『彦根論叢』第416号、2018年5月)を参照。

歌句詩文庫(仮称)目録 図書の方 抄録

| 番号 | 表題 | 編著者 | 発行所 | 初版年月日 | 当該版年月日 | 刷 | 数量 |
|----|----------------------------------|------------------------------|-----------------------------------|---------------|-------------|-------|----------|
| 1 | アジアの交差点 在日外国人と地域社会 | 編著者 会沢勲 | 東京都文京区本郷2-3-10 社会評論社 | 1995年1月31日 | — | — | 1 |
| 2 | アーロン収容所 中公新書3 | 会田雄次 | 東京都中央区京橋2-1 中央公論社 | 1962年11月15日 | 1969年7月30日 | 35版 | 1 |
| 3 | アーロン収容所再訪 | 会田雄次 | 東京都千代田区紀尾井町三番地 文芸春秋 | 1975年6月15日 | — | — | 1 |
| 4 | 日本人の忘れもの | 会田雄次 | 京都市南区西九条北ノ内町十一番地 PHP研究所 | 1972年2月15日 | 1972年6月1日 | 第八版 | 1 |
| 5 | 私の人間学 | 青木啓 | 東京都新宿区西新宿7-15-17 川島書店 | 1973年1月10日 | — | — | 1 |
| 6 | 青木恵哉遺句集 一葉 | [青木恵哉] | 青木恵哉顕徳碑建立期成会 | [1971年11月10日] | — | — | 1 |
| 7 | 句集 彼岸 | 青木湖舟 | 香川県木田郡庵治町六〇三四の一 火星俳句会 | 1985年10月1日 | — | — | 1(9)[16] |
| 8 | 科学時代の哲学1 論理・科学・哲学 | 碧海純一・石本新・大森荘蔵・沢田允茂・吉田夏彦 | 東京都千代田区九段4丁目5 培風館 | 1964年10月30日 | — | — | 1 |
| 9 | 歌集 草に立つ風 | 香川県木田郡庵治町大島青松園 赤沢正美 | — | 1987年10月10日 | — | — | 1(1) |
| 10 | 投影 | 香川県木田郡庵治町大島青松園 赤沢正美 | 香川県木田郡庵治町大島青松園 青松歌人会 | 1974年1月30日 | — | — | 1 |
| 11 | 暗い波濤 上巻 | 阿川弘之 | 東京都新宿区矢来町七一 新潮社 | 1974年3月15日 | — | — | 1 |
| 12 | 暗い波濤 下巻 | 阿川弘之 | 東京都新宿区矢来町七一 新潮社 | 1974年3月25日 | — | — | 1 |
| 13 | 俳句入門 | 秋元不死男 | 東京都千代田区富士見町二ノ七 角川書店 | 1955年1月20日 | 1957年6月10日 | 五版 | 1 |
| 14 | 歌集 樹瘤 砂金叢書第六四篇 | 朝滋夫 | 玉川書房 | 1981年11月1日 | — | — | 1(3) |
| 15 | 歌集 生の構図 | 香川県木田郡庵治町大島青松園 朝滋夫 | — | 1992年10月1日 | — | — | 1(1) |
| 16 | 新聞語辞典 | 朝日新聞社編 | 東京都丸の内 大阪中之島 小倉市砂津 朝日新聞社 | 1950年10月15日 | 1951年2月25日 | 九版 | 1 |
| 17 | 歌集 日本くつ下事情 かりん百番36 | 東京都豊島区北大塚三-二〇-一一二 梓川守夫(渡辺守男) | 東京都世田谷区梅丘-二-二四-一二 七月堂 | 1991年9月29日 | — | — | 1 |
| 18 | 電気物理講義 | 安宅彦三郎 | 京都市中京区新町通り仏光寺上ル 電気書院 | 1948年10月10日 | 1955年5月5日 | 二版 | 1 |
| 19 | 人生の一日 | 阿部昭 | 東京都中央区京橋二-一 中央公論社 | 1976年7月25日 | — | — | 1 |
| 20 | 歌集 一輪にほふ | 愛媛県西条市大町西町 阿部敏子 | — | 1993年5月1日 | — | — | 1 |
| 21 | ドストエーフスキイの世界 Kawade Paperbacks71 | 編著者 荒正人 | 東京都千代田区神田小川町3の8 河出書房新社 | 1963年11月30日 | — | — | 1 |
| 22 | 大層美津子句歌集 笹鳴き | たまも園園長 荒井忠良編 | 香川県高松市田村町七九七 香川県身体障害者療養施設 たまも園 | 1986年8月 | — | — | 1(1) |
| 23 | 句集 道 | 新居豊子 | 東京都千代田区富士見-ノ十二ノ十四 富士見書房 | 1989年10月25日 | — | — | 1 |
| 24 | 貴三郎一代 | 有馬頼義 | 東京都中央区銀座西八ノ四 文芸春秋新社 | 1964年12月20日 | — | — | 1 |
| 25 | 著莪浄土 小熊座叢書第十三篇 俊英俳句選集IV | 安藤幸子 | 東京都中央区銀座六-七-十六 第一岩月ビル 東京四季出版 | 1992年1月20日 | — | — | 1 |
| 26 | 鳳仙花のうた 李正子歌集 | 上野市緑ヶ丘中町-二六-二四 李正子 | 東京都千代田区神田神保町-一五五 武富ビル 雁書館 | 1984年9月15日 | 1984年10月15日 | 初版第二刷 | 1 |
| 27 | 理性の運命 中公新書428 | 生松敏三・木田元 | 東京都中央区京橋2-1 中央公論社 | 1976年4月25日 | — | — | 1 |
| 28 | 歌集 北駅 | 富山県下新川郡朝日町大家庄九六四 井口知行 | 東京都大田区東横町三四番-〇号 白玉書房 | 1971年8月5日 | — | — | 1 |
| 29 | 歌集 北駅以後 | 富山県下新川郡朝日町大家庄二四一 井口知行 | 東京都新宿区北新宿二丁目二十二番-一号 石川書房 | 1989年3月29日 | — | — | 1 |
| 30 | 榎植 玉藻俳句叢書 | 石昌子 | 東京都千代田区神田司町二-七 東京美術 | 1981年12月30日 | — | — | 1 |
| 31 | 不安の倫理 | 石川達三 | 東京都文京区音羽3ノ19 大日本雄弁会講談社 | 1955年7月15日 | 1955年8月20日 | 第3刷 | 1 |
| 32 | 石川啄木全集 第一巻 改造社版復刻 | 石川一 | 東京都新宿区西大久保-一の四三三 ノーベル書房 | 1978年1月18日 | — | — | 1 |
| 33 | 石川啄木全集 第二巻 改造社版復刻 | 石川一 | 東京都新宿区西大久保-一の四三三 ノーベル書房 | 1978年1月18日 | — | — | 1 |
| 34 | 石川啄木全集 第三巻 改造社版復刻 | 石川一 | 東京都新宿区西大久保-一の四三三 ノーベル書房 | 1978年1月18日 | — | — | 1 |
| 35 | 石川啄木全集 第四巻 改造社版復刻 | 石川一 | 東京都新宿区西大久保-一の四三三 ノーベル書房 | 1978年1月18日 | — | — | 1 |
| 36 | 石川啄木全集 第五巻 改造社版復刻 | 石川一 | 東京都新宿区西大久保-一の四三三 ノーベル書房 | 1978年1月18日 | — | — | 1 |

| 番号 | 表題 | 編著者 | 発行所 | 初版年月日 | 当該版年月日 | 刷 | 数量 |
|----|------------------------------|---|--------------------------------------|-------------|-------------|--------|------|
| 37 | 新しい数学へのアプローチ① 微分方程式 | 石原繁 | 東京都文京区小目4丁目6番19号 共立出版 | 1966年6月1日 | 1966年7月15日 | 初版第3刷 | 1 |
| 38 | 句集 秘花抄 | 井戸昌子 | 名古屋市中区徳川町二―八 環礁俳句会 | 1988年11月1日 | ― | ― | 1 |
| 39 | 連合艦隊の最後 ポケット文春571 | 伊藤正徳 | 東京都千代田区紀尾井町3 文芸春秋 | 1968年6月30日 | ― | ― | 1 |
| 40 | 歌集 野の草 明日香叢書第121篇 | 井藤道子 | 鹿児島県鹿屋市寿1―11―4 野の花通信社 | 1994年5月5日 | ― | ― | 1 |
| 41 | 伊藤麟歌集 蛭まつり | 横浜市中区三保町宮原団地六―六二四 古川方 伊藤麟 | 東京都江東区永代二丁目一六番七号 伊藤書房 | 1980年5月1日 | ― | ― | 1 |
| 42 | 或る女の横顔 | 小平市小川町一―八六五―二四 稲田定雄 | 東京都千代田区神田神保町一―五五 武富ビル 雁書館 | 1981年12月25日 | ― | ― | 1 |
| 43 | 妻の体温 | 稲田定雄 | 東京都千代田区神田神保町一―五五 武富ビル 雁書館 | 1981年12月15日 | ― | ― | 1 |
| 44 | 歌集 傘寿 | 香川県木田郡庵治町大島青松園 井上真佐夫 | ― | 1991年11月1日 | ― | ― | 1【1】 |
| 45 | 北の海 | 井上靖 | 東京都中央区京橋二ノ― 中央公論社 | 1975年11月20日 | 1976年5月15日 | 十版 | 1 |
| 46 | 数式を使わない物理学入門 アインシュタイン以後の自然探検 | 山梨県甲府市塩部町県営住宅2―24 猪木正文 | 東京都文京区音羽町3 光文社 | 1963年5月20日 | 1963年7月10日 | 20版 | 1 |
| 47 | 国を守る | 猪木正道 | 東京都中央区銀座一の三の九 実業之日本社 | 1972年11月10日 | 1972年12月15日 | 四版 | 1 |
| 48 | 徒然草 改訂 角川文庫 | 訳註者 今泉忠義 | 東京都千代田区富士見二ノ十三 角川書店 | 1952年1月15日 | 1972年8月30日 | 改訂二十九版 | 1 |
| 49 | 正岡子規 伊藤左千夫 長塚節 短歌選釈 | 今川晃二 編輯兼発行者 東京市神田区今川小路一ノ四 福岡益雄 | 東京市神田区今川小路一丁目四番地 金星堂 | 1933年11月18日 | ― | ― | 1 |
| 50 | 私記・一軍人六十年の哀歌 | 今村均 | 東京都千代田区神田須田町1―28 芙蓉書房 | 1970年5月15日 | ― | ― | 1 |
| 51 | うたかた | 岩田信子／編集兼発行人 岩田実太郎 | 香川県木田郡庵治村六〇三四ノ― 大島青松園 | 1949年6月25日 | ― | ― | 1 |
| 52 | うたかた | 岩田信子／編集兼発行人 岩田実太郎 | 香川県木田郡庵治村 大島青松園 | 1949年6月25日 | 1950年12月1日 | ― | 1 |
| 53 | 岩田三和句集 日本現代川柳叢書第27集 | 岩田三和 | 東京都文京区本郷1―32―10スカイコート後楽園105 詩歌文学刊行会 | 1992年3月20日 | ― | ― | 1 |
| 54 | 天狼俳句会香川支部会員句集 青嶺 | 責任者 斎部薫風 | 香川県仲多度郡満濃町吉野 天狼俳句会香川支部 | 1977年8月1日 | ― | ― | 1(2) |
| 55 | うずみ火 | 植田多喜子 | 東京都新宿区大京町一五 仙石出版社 | 1972年3月25日 | 1972年4月25日 | 第五版 | 1 |
| 56 | 句集 椰子の実 | 浮田胤子 | ― | 1985年1月31日 | ― | ― | 1 |
| 57 | 上下 運河叢書第一篇 | 右城暮石 | 奈良市三碓町七五一の二 運河俳句会 | 1970年 | ― | ― | 1 |
| 58 | 内島閑一全歌集 コスモス叢書第309篇 | 内島閑一 編者 横浜市緑区市ヶ尾三五九―三〇四 内島美和子 | 東京都新宿区北新宿二丁目二十二番一号 石川書房 | 1989年5月15日 | ― | ― | 1 |
| 59 | 光田健輔 | 熊本県熊本市大江町渡鹿768 内田守 編集者 日本歴史学会 代表者 坂本太郎 | 東京都文京区本郷7丁目2番8号 吉川弘文館 | 1971年6月25日 | ― | ― | 1 |
| 60 | 歌集 椿咲く庭に | 熊本県菊池郡合志町栄三七九六 内海俊夫 | 東京都新宿区北新宿二丁目二十二番一号 石川書房 | 1988年6月30日 | ― | ― | 1 |
| 61 | 森の窓・四季 | 著者発行者 熊本県菊池郡合志町栄三七九六 内海俊夫 | ― | 1988年9月10日 | ― | ― | 1 |
| 62 | 歌集 青林 | 倉敷市中庄一―九一番地 宇野善三 | ― | 1961年3月1日 | ― | ― | 1 |
| 63 | 哲学する心 | 梅原猛 | 東京都文京区音羽二―十二―二十一 講談社 | 1968年9月28日 | ― | ― | 1 |
| 64 | 遺句集 志のびくさ | 浦岡秋月 | ― | 1970年12月 | ― | ― | 1 |
| 65 | 我らの主なる救主イエス・キリストの新約聖書 改訳 | [チ、エチ、ヴァイナル] | 兵庫県神戸市神戸区江戸町九十五番屋敷 英国聖書協会 | 1924年6月20日 | 1934年6月28日 | 四版 | 1 |
| 66 | イエスの生涯 | 遠藤周作 | 東京都新宿区矢来町七― 新潮社 | 1973年10月15日 | 1974年5月20日 | 九刷 | 1 |
| 67 | アーベルの生涯 | O. オア／訳者 辻雄一 | 東京都新宿区本塩町23 タナカビル 東京図書 | 1974年11月11日 | 1975年3月10日 | 第2刷 | 1 |
| 68 | 回想 | 王貞治 | 東京都中野区本町3―32―15 勁文社 | 1981年5月10日 | ― | ― | 1 |
| 69 | 現代文の書き方 | 扇谷正造 | 東京都文京区音羽町3の19 講談社 | 1965年9月16日 | ― | ― | 1 |
| 70 | ミントロ島ふたたび | 大岡昇平 | 東京都中央区京橋二ノ― 中央公論社 | 1969年12月25日 | ― | ― | 1 |
| 71 | 大賀義風句集 日本現代川柳叢書第17集 | 大賀義風 | 東京都文京区本郷1―32―10 スカイコート後楽園105 詩歌文学刊行会 | 1993年10月1日 | ― | ― | 1 |
| 72 | 歌集 ドラセナの葉 珊瑚礁でのひら叢書第四編 | 徳島市南二軒屋町石井利 大川富美子 | 高知県須崎市東町4―23 千頭泰方 高知コスモス短歌会 | 1968年10月15日 | ― | ― | 1 |

| 番号 | 表題 | 編著者 | 発行所 | 初版年月日 | 当該版年月日 | 刷 | 数量 |
|-----|---------------------|---|--|-------------|-------------|-------|------|
| 73 | 烽火 天狼同人句集シリーズ3 | 大北たきを | 東京都渋谷区渋谷二丁目十二の十二 牧羊社 | 1989年1月31日 | — | — | 1 |
| 74 | ヘンリー・ミラー 世界文学全集Ⅱ-24 | 訳者 大久保康雄 | 東京都千代田区神田小川町三の八 河出書房新社 | 1963年3月15日 | 1964年4月20日 | 5版 | 1 |
| 75 | 林文雄句文集 | 大島太郎編 | 香川県木田郡庵治村（庵治局区内）六〇三四ノ一 大島青松園林記念文庫 | 1950年7月10日 | — | — | 1 |
| 76 | 桃柳遺句集 星塚 | 大島桃柳 | 高松市木太町八区三八三六-三 椿発行所 | 1985年6月1日 | — | — | 1 |
| 77 | 句集 東風 第二輯 | 香川県木田郡庵治村六三四ノ一 大島青松園協和会文化部 | 香川県木田郡庵治村六三四ノ一 大島青松園協和会文化部 | 1953年7月18日 | — | — | 1(3) |
| 78 | 歌集 風光る | 岡山県邑久郡邑久町虫明六五二九 太田正一 | 東京都千代田区神田神保町二ノ〇晝ビル 白玉書房 | 1980年2月20日 | — | — | 1 |
| 79 | 緑の島 | 香川県木田郡庵治町大島青松園 太田井敏夫 | — | 1978年3月15日 | — | — | 1(3) |
| 80 | 句集 城 | 広島県福山市新涯町三八 大塚葦陽（本名・保） | 東京都千代田区神田神保町一ノ二〇 白鳳社 | 1976年10月25日 | — | — | 1 |
| 81 | 句集 一代畑 | 編者 大野林火／著者代表 阿部秀直 | 群馬県吾妻郡草津町大字草津乙六五〇 栗生楽泉園高原俳句会 | 1976年5月20日 | — | — | 1 |
| 82 | 現代のヨブたち | 編集者著者 日本ハンセン氏病者福音宣教協会（MOL）代表 大日向繁 | 大阪府岸和田市三田町1806 聖灯社 | 1972年12月10日 | — | — | 1 |
| 83 | 地の果ての証人たち | 編者 鹿児島県鹿屋市星塚町4522 日本ハンセン氏病者福音宣教協会（MOL）代表 大日向繁 | 東京都新宿区新小川町3-1 新教出版社 | 1976年11月30日 | — | — | 1 |
| 84 | 大村滋野遺歌集 | 大村滋野 | 観音寺市坂本町甲一三七五-五 コスモス観音寺勉強会 | 1989年8月19日 | — | — | 1 |
| 85 | 山岡鉄舟 | 大森玄直 | 東京都千代田区外神田二ノ一八ノ六 春秋社 | — | 1970年12月25日 | 増補第一刷 | 1 |
| 86 | 対話 人間の建設 | 阿深・小林秀雄 | 東京都新宿区矢来町七- 新潮社 | 1965年10月20日 | — | — | 1 |
| 87 | 月影 | 阿深 | 東京都文京区音羽町3の19 講談社 | 1966年4月16日 | — | — | 1 |
| 88 | 春の草 私の生い立ち | 阿深 | 東京都千代田区大手町一の五 日本経済新聞社 | 1966年10月5日 | 1966年10月22日 | 四版 | 1 |
| 89 | 一葉舟 | 阿深 | 東京都中央区銀座西三ノ一 大阪市北区野崎町七七北九州市小倉区中津口七三ノ二五 読売新聞社 | 1968年3月30日 | — | — | 1 |
| 90 | 風蘭 | 阿深 | 講談社 | 1964年5月16日 | — | — | 1 |
| 91 | 新しい数学へのアプローチ⑬ 統計 | 岡田泰榮 | 東京都文京区小日4丁目6番19号 共立出版 | 1966年7月1日 | — | — | 1 |
| 92 | 林文雄の生涯 | おかのゆきお | 東京都新宿区新小川町3の1 新教出版社 | 1974年6月30日 | — | — | 1 |
| 93 | 回想 | 訳者 岡藤丑彦 | 静岡市水落町1-28 三一書店 | — | 1957年6月15日 | 三版 | 1 |
| 94 | 朱い文箱から | 阿部伊都子 | 東京都千代田区一ツ橋二-五-五 岩波書店 | 1995年4月24日 | — | — | 1 |
| 95 | 沖繩の骨 | 阿部伊都子 | 東京都千代田区一ツ橋2-5-5 岩波書店 | 1997年4月1日 | — | — | 1 |
| 96 | ころろ 花あかり | 阿部伊都子 | 東京都中央区築地二の十四の一 海竜社 | 1998年9月24日 | — | — | 1 |
| 97 | 言の葉かずら | 阿部伊都子 | 東京都新宿区荒木町23 冬樹社 | 1989年9月9日 | — | — | 1 |
| 98 | 水平へのあこがれ | 阿部伊都子 | 東京都文京区湯島2-14-11 明石書店 | 1998年5月30日 | 1998年6月10日 | 第2刷 | 1 |
| 99 | 露きらめく | 阿部伊都子・小山三郎・新宮晋 | 大阪市北区西天満一-四-二 創元社 | 1991年9月20日 | — | — | 1 |
| 100 | 夢をつらねる | 阿部伊都子／編集人 吉田俊平 | 東京都千代田区一ツ橋 大阪市北区梅田 北九州市小倉北区箱屋町 名古屋市中村区名駅 毎日新聞社 | 1994年8月25日 | — | — | 2 |
| 101 | 岡本麦嶺遺句集 黒袍 | 著者編集 八尾市北本町一ノ七七 岡本以久女 | — | 1968年8月 | — | — | 1 |
| 102 | 句集 囁囁記 | 小川双々子 | 大阪市北区西天満四丁目〇-二 カトウビル 湯川書房 | 1981年3月10日 | — | — | 1 |
| 103 | くろはらいそ 第二句集 | 一宮市北園通二丁目 小川双々子 | 豊橋市草間町字東山一〇〇番地 祭魚書房 | 1969年12月25日 | — | — | 1 |
| 104 | 幹幹の声 | 小川双々子 | 大阪市東区伏見町二ノ二 アオヤマビル四階 天狼俳句会 | 1962年1月10日 | — | — | 1 |
| 105 | 尾崎徳全詩集 | [尾崎徳] | — | 1980年秋分の日 | — | — | 1(2) |
| 106 | 暖かき丘 | 長田順子 編集発行 香川県庵治局区内青松園 政石蔵 | 大阪市南区南阪町157 短歌と生活の会 | 1975年5月5日 | — | — | 1 |

| 番号 | 表題 | 編著者 | 発行所 | 初版年月日 | 当該版年月日 | 刷 | 数量 |
|-----|-----------------------------|--------------------------------------|----------------------------------|-------------|-------------|------|-----------|
| 107 | 句集 野馬 | 長田白日夢 | 東京都千代田区神田小川町三ー一四 第一万水ビル 本阿弥書店 | 1987年6月25日 | — | — | 1 |
| 108 | アウシュビッツへの旅 中公新書316 | 長田弘 | 東京都中央区京橋2ー1 中央公論社 | 1973年2月25日 | — | — | 1 |
| 109 | 世直しの倫理と論理(上) 岩波新書青版811 | 小田実 | 東京都千代田区一ツ橋2-5-5 岩波書店 | 1972年1月29日 | 1972年3月25日 | 第4刷 | 1 |
| 110 | 句集 借耕牛 | 高松市藤塚町三丁目十二の二五 小野蒙古風 | 高松市天神前三番一六号 四国新聞社 | 1968年5月15日 | — | — | 1 |
| 111 | 電気用一般数学 電気用数学全書 | 尾本義一・小郷寛 | 京都市中京区新町通り錦小路上ル 電気書院 | 1953年6月25日 | 1955年8月10日 | 二版 | 1 |
| 112 | 電気用微分積分 電気用数学全書 | 尾本義一・小郷寛・片山愛介 | 京都市中京区新町通り錦小路上ル 電気書院 | 1954年2月10日 | 1955年8月15日 | 二版 | 1 |
| 113 | 新版 昭和一万歌集 | 編纂者 尾山麓二郎・矢島歡一 | — | 1932年8月20日 | — | — | 1 |
| 114 | 角川漢和辞典 | 貝塚茂樹・藤野岩友・小野忍編 | 東京都千代田区富士見町二の七 角川書店 | 1959年4月1日 | 1965年1月25日 | 四十六版 | 1 |
| 115 | 生きるための幸福論 | 加賀乙彦 | 東京都文京区音羽二丁目一ー二ー二 講談社 | 1980年10月20日 | — | — | 1 |
| 116 | 香川幸夫歌集 連河歷程 珊瑚礁でのひらき書第三集 | 丸亀市山北町市営住宅二十一号 香川幸夫 | 高知県須崎市東札町四番の二十三号 千頭泰方 コスモス短歌会 | 1968年2月5日 | — | — | 1 |
| 117 | 義肢 水壺社叢書第百六十八篇 | 笠居誠一 | 香川県木田郡庵治村六〇三四ノ一 青松歌人会 | 1965年6月10日 | — | — | 1 |
| 118 | ひとつの世界 火山地帯同人作品集 | 火山地帯同人会 | 鹿屋市星塚町四五二二 火山地帯社 | 1978年2月1日 | — | — | 2 |
| 119 | 歌集 かたくりの花咲く峡 珊瑚礁叢書第12篇 | 丸亀市十番町 加地恵 | 高知県須崎市東札町 高知コスモス短歌会 | 1976年10月10日 | — | — | 1 |
| 120 | 晴眼 現代俳句選書① | 梶井枯骨 | 東京都千代田区神田司町2ー7 東京美術 | 1980年9月10日 | — | — | 1(1) |
| 121 | 歌集 青北 | 盛岡市緑が丘二ー一ー七 柏崎駿二 | 東京都新宿区北新宿二丁目二十二番一 石川書房 | 1989年10月1日 | — | — | 1 |
| 122 | 徳山道助の帰郷 | 柏原兵三 | 東京都新宿区矢来町七ー 新潮社 | 1968年1月25日 | 1968年2月29日 | 三刷 | 1 |
| 123 | 求道の人びと | 柏原祐泉・紀野一義・森竜吉・吉田久一 | 東京都千代田区外神田二のー八の六 春秋社 | 1969年2月10日 | — | — | 1 |
| 124 | 火星人 | 編集発行 火星会 | 香川県庵治局区内大島青松園 火星俳句会 | 1956年6月10日 | — | — | 1 |
| 125 | 句集 火星人 第二輯 | 編集発行 香川県木田郡庵治村六〇三四ノ一 火星俳句会 | — | 1965年9月5日 | — | — | 1[1] |
| 126 | 句集 火星人 第二輯 | 香川県木田郡庵治村六〇三四ノ一 火星俳句会 | — | 1965年9月5日 | — | — | 1 |
| 127 | 山木魂 峽嵐集 この梅生ずべし コスモス文庫③ | 片岡恒信・佐野四郎・安立スハル | 東京都三鷹市井ノ頭一ノ二ノ七 コスモス短歌会 | 1987年6月20日 | — | — | 1 |
| 128 | 歌集 たまきはる ポトナム叢書第一三一篇 | 高松市仏生山乙六九ー五三 桂孝二 | 京都市東山区ーノ橋宮ノ内町竹口マンション 初音書房 | 1975年4月1日 | — | — | 1 |
| 129 | 句集 寒林 | 香川県木田郡庵治町大島青松園 桂自然坊 | — | 1988年7月1日 | — | — | 1(6) [26] |
| 130 | 土佐民俗記 | 桂井和雄 | 高知市相生町七拾八番地向南寮 海外引揚者高知県更生連盟 | 1948年12月1日 | — | — | 1 |
| 131 | 生涯 | 加藤かけい | 三重県鈴鹿市寺家町二九〇四 環礁俳句会 | 1950年12月1日 | — | — | 1 |
| 132 | 捨身 | 加藤かけい | 名古屋市長区徳川町五ノ一 荒星俳句会 | 1952年11月10日 | — | — | 1 |
| 133 | 加藤椒郞句集 角川文庫 | 加藤椒郞 | 東京都千代田区富士見町二ノ七 角川書店 | 1952年6月30日 | — | — | 1 |
| 134 | 俳句歳時記 新年の部 全五冊 角川文庫 | 角川書店編 | 東京都千代田区富士見町二ノ七 角川書店 | 1956年1月10日 | — | — | 1 |
| 135 | 俳句歳時記 春の部 全四冊 角川文庫 | 角川書店編 | 東京都千代田区富士見町二ノ七 角川書店 | 1955年5月10日 | — | — | 1 |
| 136 | 俳句歳時記 夏の部 全四冊 角川文庫 | 角川書店編 | 東京都千代田区富士見町二ノ七 角川書店 | 1955年6月20日 | 1955年8月20日 | 再版 | 1 |
| 137 | 俳句歳時記 秋の部 全四冊 角川文庫 | 角川書店編 | 東京都千代田区富士見町二ノ七 角川書店 | 1955年8月20日 | 1955年10月10日 | 再版 | 1 |
| 138 | 俳句歳時記 冬の部 全五冊 角川文庫 | 角川書店編 | 東京都千代田区富士見町二ノ七 角川書店 | 1955年11月15日 | — | — | 1 |
| 139 | どっこい生きてるで 五十年の隔離の時を越えて | 岡山県邑久郡邑久町虫明六二五三 金地慶四郎 | — | 1990年12月 | — | — | 1(1) |
| 140 | 哲学者の私生活 | 金森誠也 | 東京都新宿区西大久保二ー三〇五 恵南ビル 大陸書房 | 1978年1月4日 | — | — | 1 |
| 141 | 救われた生活 週報断想1〜3 1965年〜1968年 | 愛媛県伊予三島市中央5ー6ー2 日本キリスト教団 三島真光教会 金田福一 | 松山市中一万町1ー1 ユニオン社 | 1980年11月1日 | — | — | 1 |
| 142 | 闇の力からの解放 | 金田福一 | 東京都豊島区西池袋5ー21ー6-205 一粒社 | 1991年9月15日 | — | — | 1 |

| 番号 | 表題 | 編著者 | 発行所 | 初版年月日 | 当該版年月日 | 刷 | 数量 |
|-----|-----------------------------|--|------------------------------|-------------|-------------|--------|------|
| 143 | 歌集 はるのゆき | 故上枝静子・富山ヒデ・綾田絹江 | — | [1977年] | — | — | 1 |
| 144 | 句集 都草 | 紙本ひでこ／編集 岩田実太郎 | — | 1973年10月25日 | — | — | 1(1) |
| 145 | こころの旅 | 神谷美恵子 | 東京都新宿区須賀町一四 日本評論社 | 1974年12月10日 | 1975年2月25日 | 第一版第二刷 | 1 |
| 146 | 人間をみつめて | 神谷美恵子 | 東京・名古屋・大阪・北九州 朝日新聞社 | 1971年8月20日 | 1971年9月10日 | 第二刷 | 1 |
| 147 | 人生の本2 読書の楽しみ | 亀井勝一郎・臼井吉見編 | 東京都千代田区紀尾井町三 文芸春秋 | 1966年12月10日 | 1966年12月15日 | 第二刷 | 1 |
| 148 | 人間の心得 自覚すること認識すること | 武蔵野市御殿山町一ノ八ノ二二 亀井勝一郎 | 東京都新宿区矢来町35番地 青春出版社 | 1965年10月15日 | 1966年1月1日 | 第四十刷 | 1 |
| 149 | 私の人生観 | 亀井勝一郎 | 東京都中央区銀座西八ノ四 文芸春秋新社 | 1964年9月20日 | 1964年10月25日 | 再版 | 1 |
| 150 | 方丈記 講談社文庫 | 鴨長明／川瀬一馬校注、現代語訳 | 東京都文京区音羽2-12-21 講談社 | 1971年7月1日 | 1973年2月4日 | 第8刷 | 1 |
| 151 | 弁証法入門 正しい認識を求めて | 茅野良男 | 東京都文京区音羽2-12-21 講談社 | 1969年10月16日 | — | — | 1 |
| 152 | 香山末子詩集 草津アリラン | 香山末子 | 東京都千代田区神田東松下町 東松ビル 梨花書房 | 1983年8月15日 | — | — | 1 |
| 153 | 有田蜜柑 天狼同人句集シリーズ6 | 河合木孫 | 東京都渋谷区渋谷二丁目十二の十二 牧羊社 | 1989年6月30日 | — | — | 1 |
| 154 | 明治100年記念 現代四国歌人総鑑 | 河合恒治編 | 徳島県那賀郡羽浦町 河合方 日本歌人クラブ四国地区事務局 | 1968年7月1日 | — | — | 1 |
| 155 | 歌集 土の笛 | 東京都杉並区久我山四-四二-三 河口登代 | 東京都新宿区北新宿二丁目二十二番一号 石川書房 | 1988年4月28日 | — | — | 1 |
| 156 | 句集 春雷 | 川染陽哉／編者 大島親之介 | — | 1956年7月15日 | — | — | 1 |
| 157 | 美しい日本の私 その序説 | 川端康成／訳者 エドワード・G・サイデンステッカー | 東京都文京区音羽2-12-21 講談社 | 1969年3月16日 | — | — | 1 |
| 158 | 黒部川第四発電所 世紀の難工事に挑んだ土木技術 | 関西電力建設部編 | 東京都千代田区霞ヶ関3の3 ダイヤモンド社 | 1965年9月28日 | — | — | 1 |
| 159 | 句集 花魂 | 岸貞男 | 東京都目黒区中根二-二七-四〇三 呂書林 | 1994年8月11日 | — | — | 1 |
| 160 | 梧桐 岸田潮二句集 | 大阪市住之江区西加賀屋三-一四-六 岸田潮二 編集人 田村奎三 | 岡山県表町三-一五-三七 小野ビル 手帖舎 | 1982年2月15日 | — | — | 1 |
| 161 | ガンとたたかった十年間 死を見つめる心 | 岸本英夫 | 東京都文京区音羽3-19 講談社 | 1964年8月20日 | 1964年11月10日 | 第4刷 | 1 |
| 162 | 名ぐはし島の詩 長島愛生園に在日朝鮮人・韓国人を訪ねて | 喜田清 | 千葉県市川市塩浜四-二-五七-七〇四 海声社 | 1987年3月1日 | — | — | 1 |
| 163 | 句集 焔芯 京鹿子叢書第67篇 | 京都府城陽市久世南垣内192 木田千女 | 京都市中京区金座通美川上る 京鹿子社 | 1978年1月1日 | — | — | 1 |
| 164 | 酔いどれ船 | 北杜夫 | 東京都新宿区矢来町71番地 新潮社 | 1972年4月15日 | 1972年5月5日 | 2刷 | 1 |
| 165 | きただだす句集 詩通信文庫詩篇第五卷 | きただだす | 堺市六条通り1-22 詩通信社 | 1980年1月5日 | — | — | 1 |
| 166 | 古稀薫風 | 橘高薫風 | 東京都千代田区神田神保町一-五二 沖積舎 | 1995年11月7日 | — | — | 1 |
| 167 | いのちの世界・法華経 現代人の仏教5 | 紀野一義 | 東京都千代田区神田小川町二-一八 筑摩書房 | 1965年5月20日 | 1974年10月20日 | 新装版第一刷 | 1 |
| 168 | いのちの風光 現代に生きたる仏教 | 紀野一義 | 東京都千代田区神田小川町二ノ八 筑摩書房 | 1967年10月9日 | 1967年12月30日 | 三刷 | 1 |
| 169 | 永遠のいのち 日蓮 仏教の思想12 | 紀野一義・梅原猛 | 東京都千代田区富士見2-13 角川書店 | 1969年9月10日 | — | — | 1 |
| 170 | 仏との出会い 現代に生きたる仏教2 | 紀野一義 | 東京都千代田区神田小川町二ノ八 筑摩書房 | 1968年5月8日 | — | — | 1 |
| 171 | 大悲風の如く 現代に生きたる仏教3 | 紀野一義 | 東京都千代田区神田小川町二ノ八 筑摩書房 | 1968年11月30日 | — | — | 1 |
| 172 | 四季の愛 | 紀野一義 | 東京都杉並区和田二ノ七ノ一 佼成出版社 | 1975年9月20日 | — | — | 1 |
| 173 | 凛々と生きたる 忘れえぬ人々1 角川選書120 | 紀野一義 | 東京都千代田区富士見二-三-三三 角川書店 | 1981年1月30日 | — | — | 1 |
| 174 | 歌集 子鹿の耳 | 香川県仲多度郡多度津町本通り-----十 木下佐紀子 | 東京都文京区音羽一-一七-一十一-三〇五 短歌研究社 | 1992年6月28日 | — | — | 1 |
| 175 | 河本三東遺句集 青玄叢書第36集 | 編集者 藤井寺市藤井寺4-11-8 木下十三 遺族 横浜市鶴見区馬場町190 庄田朝東 | 尼崎市上坂部817-10 青玄俳句会 | 1968年7月15日 | — | — | 1 |
| 176 | 赤い実 金蒼生作品集 | 金蒼生 | 京都市左京区上高野沢洲町14の56 行路社 | 1995年6月20日 | — | — | 1 |
| 177 | 歌集 夢幻門 コスモス叢書第309篇 | 神戸市須磨区高倉台六丁目一番一八-五〇四号 木山蕃 | 東京都江東区永代二丁目一六番七号 伊麻書房 | 1989年2月3日 | — | — | 1 |

| 番号 | 表題 | 編著者 | 発行所 | 初版年月日 | 当該版年月日 | 刷 | 数量 |
|-----|-----------------------|-------------------------|---|-------------|------------|-------|------|
| 178 | 句集 聖痕 | [邱山俳句会] | 香川県木田郡庵治村大島青松園 邱山俳句会 | 1959年11月5日 | — | — | 1 |
| 179 | 死ぬ瞬間 | E・キューブラーロス／訳者 川口正吉 | 東京都中央区銀座三の二の一 大阪市北区野崎町七七 北九州市小倉区明和町一の一 読売新聞社 | 1971年4月10日 | 1971年7月25日 | 第三刷 | 1 |
| 180 | アカシヤの大連 | 清岡卓行 | 東京都文京区音羽二ー二二二ー 講談社 | 1970年3月20日 | — | — | 1 |
| 181 | 句集 春も霜降る | 桐萱雄 (長田大三郎) | 名古屋市中区徳川町五ノ一 環礁俳句会 | 1959年12月1日 | — | — | 1 |
| 182 | 現代国語の用字用語辞典 | 釘本久春編 | 東京都千代田区神田三崎町1の8 福音館書店 | 1961年7月1日 | 1962年3月 | 再版 | 1 |
| 183 | 遠い街 | 串田孫一 | 東京都千代田区神田錦町二の九 雪華社 | 1973年10月30日 | — | — | 1 |
| 184 | 女教師 現代俳句女流シリーズⅡ・12 | 柿節子 | 東京都渋谷区渋谷二丁目十の十 牧羊社 | 1979年5月20日 | — | — | 1 |
| 185 | 女学校 天狼同人句集シリーズ1 | 柿節子 | 東京都渋谷区渋谷二丁目十二の十二 牧羊社 | 1988年10月15日 | — | — | 1 |
| 186 | 女生徒 現代俳句女流シリーズⅤ・13 | 柿節子 | 東京都渋谷区渋谷二丁目十二の十二 牧羊社 | 1984年9月15日 | — | — | 1 |
| 187 | 鼓動 現代短歌全集37 | 葛原繁 | 東京都杉並区高円寺南4-43-9 短歌新聞社 | 1989年3月20日 | — | — | 1 |
| 188 | 抒情の真と新 コスモス25周年記念論文集 | 編者代表 葛原繁 | 三鷹市井の頭1-2-17 コスモス短歌会 | — | — | — | 1 |
| 189 | 蟬 | 葛原繁 | 東京都大田区調布嶺町一ノ一三四 白玉書房 | 1955年9月5日 | — | — | 1 |
| 190 | 蟬 乳鏡 鸚鵡島以後 コスモス文庫① | 著者代表 葛原繁 | 東京都三鷹市井ノ頭一ノ二ノ一七 コスモス短歌会 | 1987年5月29日 | — | — | 1 |
| 191 | 句集 木場 | 桑名市馬道一丁目三七 葛山たけし | 桑名市馬道一丁目三七 九華書林 | 1974年9月10日 | — | — | 1 |
| 192 | ドイツ語教養講座・第一巻 | 國松孝二・藤田五郎・常木實 | 東京都千代田区神田小川町三の八 河出書房 | 1952年4月15日 | 1954年7月31日 | 第13版 | 1 |
| 193 | 小谷喜美抄 天の音楽 | 久保継成編 | 東京都港区麻布飯倉町一丁目六番地 仏乃世界社 | 1972年2月9日 | 1972年2月20日 | 第十六刷 | 1 |
| 194 | 久米房江歌集 | 久米房江 | コスモス香川支部 | 1971年12月25日 | — | — | 1 |
| 195 | 歌集 回転ドア コスモス叢書第338編 | 兵庫県高砂市北浜町牛谷三八八 久米川孝子 | 東京都江東区永代二丁目十六番七号 伊麻書房 | 1990年8月8日 | — | — | 1 |
| 196 | 三ヶ島葎子全歌集 第三巻 | 倉片みなみ編 | 所沢市久米二六三五の三三 松が丘一の一の十五 水の原社 | 1989年3月26日 | — | — | 1 |
| 197 | 風雪の紋 栗生染泉園患者50年史 | 著者兼発行所 自治会 | 群馬県吾妻郡草津町650 栗生染泉園 患者自治会 | 1982年9月20日 | — | — | 1 |
| 198 | 新しい数学へのアプローチ④ いろいろな曲線 | 栗田稔 | 東京都文京区小日向4丁目6番19号 共立出版 | 1966年8月1日 | — | — | 1 |
| 199 | 句集 彩 | 大阪市阿倍野区曙南通一四 栗山東里 | — | 1970年2月 | — | — | 1 |
| 200 | 海軍主計大尉小泉信吉 | 小泉信三 | 東京都千代田区紀尾井町三 文芸春秋 | 1966年8月15日 | 1966年8月27日 | 第四刷 | 1 |
| 201 | 句集 花鳥山水譜 | 高原俳句会編 | 群馬県吾妻郡草津町大字草津乙六五〇 栗生染泉園高 原俳句会 | 1989年3月28日 | — | — | 1 |
| 202 | 句集 対話 万緑叢書 | 東京都武蔵野市緑町公団住宅一の三〇二 香西照雄 | — | 1964年12月5日 | — | — | 1 |
| 203 | 西田幾多郎と和辻哲郎 | 高坂正顕 | 東京都新宿区矢来町七ー 新潮社 | 1964年10月30日 | 1969年1月10日 | 六刷 | 1 |
| 204 | 木 | 幸田文 | 東京都新宿区矢来町七ー 新潮社 | 1992年6月15日 | 1992年9月20日 | 六刷 | 1 |
| 205 | 心から心へ 21世紀を生きる人々に贈る | 訳者 幸田礼雅 | 東京都新宿区西早稲田3ー16-28 新評論 | 1994年5月25日 | 1994年7月10日 | 初版第3刷 | 1 |
| 206 | 東京のコリアン・タウン 枝川物語 | 江東・在日朝鮮人の歴史を記録する会編 | 東京都台東区小島一ー三ー九 樹花舎 | 1995年3月30日 | — | — | 1 |
| 207 | 今あなたは微笑んでいますか | 河野進 | 広島県竹原市忠海町大川1900 聖恵授産所出版部 | 1990年10月1日 | — | — | 1 |
| 208 | 母 聖恵シリーズNo.7 | 河野進 | 竹原市忠海町大川1900 聖恵授産所 | 1975年12月25日 | — | — | 1 |
| 209 | 万華鏡 | 河野進 | 竹原市忠海町大川1900 聖恵授産所 | 1983年10月25日 | — | — | 1 |
| 210 | 河野道康歌集 万緑叢書第26篇 | 河野道康 | 練馬区中村北四の一五 新星書房 | 1966年1月10日 | — | — | 1 |
| 211 | 句集 街坂 赤楊の木叢書四 | 大阪市東成区南中道町一ノ二二 小金まさ魚 | 大阪市東成区南中道町一ノ二二 赤楊の木俳句会 | 1970年6月1日 | — | — | 1 |
| 212 | 句集 夕風 | 大阪市東成区川西町五五二 金まさ魚 | 大阪市東成区大今里本町一丁目六三七 金剛発行所 | 1951年12月20日 | — | — | 1 |
| 213 | 合同句集 小熊座の俳句 | 小熊座俳句会編 | 塩竈市赤坂十八ー六 小熊座俳句会 | 1990年5月13日 | — | — | 1(1) |
| 214 | 句集 望郷 若葉叢書第三ー九集 | 児島宗子 | 東京都千代田区神田神保町一ー20 白鳳社 | 1989年9月30日 | — | — | 1 |

| 番号 | 表題 | 編著者 | 発行所 | 初版年月日 | 当該版年月日 | 刷 | 数量 |
|-----|-----------------------------|---|--|----------------|------------|------|------|
| 215 | 英霊の谷 | 見島襄 | 東京都千代田区紀尾井町三 文芸春秋 | 1973年7月10日 | — | — | 1 |
| 216 | 史説 山下奉文 | 見島襄 | 東京都千代田区紀尾井町三 文芸春秋 | 1969年5月25日 | — | — | 1 |
| 217 | 川柳句集 鮎 | 小砂白汀 | 鳥根県大原郡木次町四六一 わかあゆ川柳会 | 1992年1月 | — | — | 1 |
| 218 | 第一 宇宙花 | 【コスモス短歌会】 | 東京都杉並区上高井戸五ノ二七 コスモス短歌会 | 1956年8月20日 | — | — | 1 |
| 219 | 合同第二歌集 水壘 | 【コスモス短歌会奈良支部】 | 奈良市本業師町六二六 コスモス短歌会奈良支部 西田和夫 | 1982年4月10日 | — | — | 1 |
| 220 | 新しい冠句の作り方 懸賞界叢書第四輯 | 編輯、印刷兼発行者 東京市小石川区林町四三 小谷貴 | 東京市小石川区林町四一 桜華社出版部 | 1937年9月5日 | — | — | 1 |
| 221 | 歌集 有樹地帯 水壘叢書134 | 宮城県登米郡迫町新田東北新生園官舎 小塚竜生 | 東京都中野区鷺宮3の6 水壘社 | 1961年10月15日 | — | — | 1 |
| 222 | 奈良 新編日本の旅10 | 編集制作 東京都千代田区麹町三ノ二（相互第一ビル） 座右宝刊行会 後藤茂樹 | 東京都千代田区一ツ橋二ノ三ノ一 小学館 | 1970年1月15日 | — | — | 1 |
| 223 | 生きる日の限り | 後藤福次郎 | 東京都中央区八丁堀三の一五 まごころ社 | 1964年5月10日印刷製本 | — | — | 1 |
| 224 | 鉦の詩 後藤美子歌集 コスモス叢書324篇 | 札幌市中央大通西二六丁目二七-ハ-一〇三 後藤美子 | 東京都千代田区神田神保町一五五 武富ビル 雁書館 | 1989年7月8日 | — | — | 1 |
| 225 | 新しい数学へのアプローチ⑩ 微積分の基礎 | 小西勇雄 | 東京都文京区小日向4丁目6番19号 共立出版 | 1967年10月1日 | — | — | 1 |
| 226 | 新しい数学へのアプローチ⑦ 複素数 | 小林善一 | 東京都文京区小日向4丁目6番19号 共立出版 | 1966年9月1日 | — | — | 1 |
| 227 | 句集 額の花 小熊座叢書第十集 秀逸俳人叢書Ⅲ | 小林宏仔 | 東京都中央区銀座六-七-十六 第一岩月ビル 東京四季出版 | 1991年3月1日 | — | — | 1 |
| 228 | 大数学者 新潮選書 | 小堀憲 | 東京都新宿区矢来町七十一 新潮社 | 1968年5月10日 | 1968年6月15日 | 二刷 | 1 |
| 229 | 長崎市長への7300通の手紙 天皇の戦争責任をめぐって | 徑書房編集部編 | 東京都千代田区三崎町2-13-5 影山ビル 徑書房 | 1989年5月15日 | — | — | 1 |
| 230 | 小見山和夫文集 | 小見山和夫 | 香川県木田郡庵治村六〇三四ノ一 俳句と短歌社 | 1965年12月10日 | — | — | 2(1) |
| 231 | 句集 数え唄 小熊座叢書第一二集 | 今貞子／編集者 澤好摩 | 立川市柏町三-二-四 遠山方 弦楽社 | 1991年5月10日 | — | — | 1 |
| 232 | 歌集 獅子座さかしま コスモス叢書第416篇 | 名古屋市守山区森孝2-704 鈴木公二方 近藤孝二 | 東京都杉並区高円寺南4-43-9 短歌新聞社 | 1993年4月18日 | — | — | 1 |
| 233 | 青崩峠 雲海第七叢書 | 近藤忠 | 大阪市北区堂山町一六の五 雲海発行所 | 1980年5月1日 | — | — | 1 |
| 234 | 置屋 | 近藤忠 | 大阪市北区堂山町一六の五 雲海発行所 | 1992年1月 | — | — | 1 |
| 235 | 句集 紅情 | 大阪市北区堂山町四四 近藤忠 | 大阪市北区堂山町四四 雲海発行所 | 1962年10月 | — | — | 1 |
| 236 | 斎木創歌集 かりん叢書〇一一篇 | 著者 斎木創／編集 香川県木田郡庵治町六〇三四-一-斎木創遺歌集刊行委員会（代表松浦篤男） | 東京都千代田区富士見二-十三-三 角川書店 | 1997年2月25日 | — | — | 1【1】 |
| 237 | 人間その価値と存在 | 三枝充憲 | 東京都文京区目白台1-17-6 国土社 | 1972年11月15日 | — | — | 1 |
| 238 | 現代の常識新語辞典 | 編者 齋藤榮三郎／編集 エディトリアルプランニング | 東京都千代田一ツ橋二ノ五ノ十 集英社 | 1971年6月15日 | — | — | 1 |
| 239 | 西東三鬼句集 角川文庫 | 西東三鬼 | 東京都千代田区富士見町二ノ七 角川書店 | 1965年8月30日 | 1966年1月10日 | 再版 | 1(1) |
| 240 | 佐伯みどり句集 紙人形 | 著者発行 佐伯みどり | — | 1993年10月1日 | — | — | 1 |
| 241 | 微分積分学演習 上 改訂版（全2巻） | 坂井英太郎／編者 坂井豊 | 東京都文京区小日向4丁目6番19号 共立出版 | 1935年6月5日 | 1970年6月10日 | 改訂3刷 | 1 |
| 242 | 微分積分学演習 下 改訂版（全2巻） | 坂井英太郎／編者 坂井豊 | 東京都文京区小日向4丁目6番19号 共立出版 | 1938年6月30日 | 1970年3月15日 | 改訂2刷 | 1 |
| 243 | おうち句集 一杉忌三十年 | 酒井灯子編 | 石川県羽咋市飯山町一四 おうち句会 | 1979年6月17日 | 1979年8月31日 | 再版 | 1 |
| 244 | 雪来る前 鐵道 満天星 コスモス文庫⑨ | 酒井廣治・鈴木増弘・山崎孝子 | 東京都三鷹市井ノ頭一ノ二ノ七 コスモス短歌会 | 1980年9月20日 | — | — | 1 |
| 245 | 学ぶということ | 向坂逸郎 | 東京都中央区銀座西8ノ4 文芸春秋新社 | 1964年7月25日 | 1964年8月1日 | 再版 | 1 |
| 246 | 芭蕉 その詩的実存 | 佐古純一郎 | 東京都中央区銀座4-5-1 教文館 | 1970年5月30日 | — | — | 1 |
| 247 | 戦いすんで日が暮れて | 佐藤愛子 | 東京都文京区音羽二-二-二一 講談社 | 1969年4月8日 | 1969年12月1日 | 第九刷 | 1 |
| 248 | 何処へ 現代俳句叢書11 | 佐藤鬼房 | 東京都千代田区富士見二ノ十三ノ三 角川書店 | 1984年11月30日 | — | — | 1 |
| 249 | 風の樹 現代俳句の-〇〇冊26 | 佐藤鬼房 | 東京都千代田区外神田四-六-一十 銀座第一青果ビル 四F 現代俳句協会 | 1988年8月10日 | — | — | 1 |
| 250 | 句集 瀬頭 小熊座叢書第十九 | 佐藤鬼房 | 東京都豊島区南池袋二丁目四十一ノ十二ノ五〇六 紅書房 | 1992年7月23日 | — | — | 1 |

| 番号 | 表題 | 編著者 | 発行所 | 初版年月日 | 当該版年月日 | 刷 | 数量 |
|-----|-------------------------|----------------------------|--|-------------|-------------|---------|-----------|
| 251 | 句集 半跏坐 | 佐藤兔房 | 東京都豊島区南池袋二丁目四十一ノ五〇六 紅書房 | 1989年6月20日 | — | — | 1 |
| 252 | 夜の窟 | 佐藤兔房 | 東京都台東区浅草田中町三ノ三 醜町社 | 1955年4月1日 | — | — | 1 |
| 253 | ジャンヌ・ダルクの炎 処女句集シリーズV・13 | 佐藤さみこ | 東京都渋谷区渋谷二の十二の十二 牧羊社 | 1988年11月1日 | — | — | 1 |
| 254 | 郷愁 旺文社文庫 | 訳者 佐藤晃一 | 東京都新宿区横寺町 旺文社 | 1968年3月10日 | 1978年 | 第19刷 | 1 |
| 255 | 玉を抱いて泣く | 佐藤春夫 | 東京都千代田区神田小川町三の八 河出書房新社 | 1964年8月15日 | — | — | 1 |
| 256 | 歌集 雪原 | 茅ヶ崎市浜竹四一ノ二六七 佐藤真樹 | 東京都新宿区北新宿二丁目二十二番一 石川書房 | 1989年3月20日 | — | — | 1 |
| 257 | 句集 宮居 | 里川水草 | 東京都千代田区神田小川町3-14 第一万水ビル 本阿弥書店 | 1988年3月15日 | — | — | 1 |
| 258 | 米内光政 | 実松譲 | 東京都千代田区西神田二の二五 光人社 | 1966年9月30日 | — | — | 1 |
| 259 | 歌集 帰雁 コスモス叢書第335篇 | 福島県いわき市鹿島町御代堂の前三〇 佐原喜久司 | 東京都江東区永代二丁目十六番七号 伊麻書房 | 1990年3月25日 | — | — | 1 |
| 260 | 句集 木の扉 | 豊中市浜二丁目五番四〇号 寒川北嶺 | 豊中市浜二丁目五番四〇号 七曜俳句会 | 1976年6月25日 | — | — | 1 |
| 261 | 句集 塩田 | 著者発行者 沢木欣一 | 金沢市桜町四ノ二四 風発行所 | 1956年3月5日 | — | — | 1 |
| 262 | 現代論理学入門 岩波新書青版452 | 沢田允茂 | 東京都千代田区神田一ツ橋2-3 岩波書店 | 1962年5月26日 | 1962年6月25日 | 第2刷 | 1 |
| 263 | 自由日記 素 | 編集兼発行者 サンエックス | 東京都千代田区神田多町2の4 サンエックス | — | — | — | 【1】 |
| 264 | 最新コンサイス英和辞典 改訂版 | 三省堂編修所編 | 東京都千代田区神田神保町一ノ一 三省堂 | 1922年8月25日 | 1961年2月1日 | 改訂二二版 | 1 |
| 265 | 讃美歌 | 編輯者 賛美歌委員会／代表者 別所梅之助・渡部元 | 東京市日本橋区矢ノ倉町一番地 賛美歌委員会 | 1931年12月10日 | 1932年12月10日 | 六版 | 1 |
| 266 | 新しい風が吹いている | A.E.シエバード／翻訳 米村英二 | 愛知県尾張旭市印場元町北山4835-13 「生ける水の川」 | 1975年3月5日 | — | — | 1 |
| 267 | 同人自選句集 静岡川柳社創立六十五周年記念 | 静岡川柳社編集同人編 | — | 1992年3月 | — | — | 1 |
| 268 | 芝不器男句集 | 芝不器男 | 東京都千代田区神田錦町三ノ六 現代俳句社 | 1947年9月10日 | — | — | 1 |
| 269 | 長安から北京へ | 司馬遼太郎 | 東京都中央区京橋二一 中央公論社 | 1976年10月10日 | — | — | 1 |
| 270 | 待春の鳥 秀逸俳人叢書IV小熊座叢書第二十一篇 | 志伯禮子 | 東京都中央区銀座六-七-十六 第一岩井ビル 東京四季出版 | 1993年3月10日 | — | — | 1 |
| 271 | 仮面のつぶやき | 香川県木田郡庵治町大島青松園 島一休止 | 高松市塩上町一丁目四一五 讃文社 | 1991年7月25日 | — | — | 1(22)[45] |
| 272 | 白道 天狼同人句集シリーズ2 | 嶋杏林子 | 東京都渋谷区渋谷二丁目十二の十二 牧羊社 | 1989年1月20日 | — | — | 1 |
| 273 | 美しき非情 | 著者発行者 香川県木田郡庵治町大島青松園 島田しげる | — | 1975年6月10日 | — | — | 1(2)[117] |
| 274 | 世界名作事典 全1巻 | 編集兼発行者 東京都千代田区四番町4 下中邦彦 | 東京都千代田区四番町4 平凡社 | 1961年11月20日 | — | — | 1 |
| 275 | 句集 喜雨 浜叢書第一三九篇 | 白井春星子 | 東京都中央区八丁堀二-三〇-一三 ライオンズマン ション八重洲三〇一号 浜発行所 | 1985年6月10日 | — | — | 1 |
| 276 | 歌集 蟹の眼 | 白石昂 | 東京都千代田区丸の内 丸ビル四六五号室 財務出版 | 1957年5月5日 | — | — | 1 |
| 277 | 句集 円相 | 白石蒼羽 | — | 1967年12月20日 | — | — | 1 |
| 278 | 合同作品集 春雷集 | 【信愛デイ・ケア・センター】 | 東京都清瀬市梅園二-五-九 社会福祉法人信愛報恩会 信愛デイ・ケア・センター | 1984年12月15日 | — | — | 1 |
| 279 | テクニカル術語100選 | 新電気編集委員会 三井正光編 | 東京都千代田区神田錦町3の1 オーム社 | 1968年4月1日 | — | — | 1 |
| 280 | 広辞苑 | 京都市北区小山中溝町十九番地 新村出 | 東京都千代田区神田一ツ橋二ノ三 岩波書店 | 1955年5月25日 | 1964年12月1日 | 第一版第十四刷 | 1 |
| 281 | 句集 蓮 炎屋叢書第八号 | 末岡つとむ・末岡登喜子 | — | 1984年12月15日 | — | — | 1 |
| 282 | 生きるということ | 末川博 | 京都市左京区京都大学前 雄渾社 | 1967年10月5日 | — | — | 1 |
| 283 | 歌集 祈りの刻 コスモス叢書第232篇 | 東京都大田区鵜の木三丁目三〇-一 九 杉田えい子 | 東京都江東区永代二丁目一六-七 伊麻書房 | 1985年5月25日 | — | — | 1 |
| 284 | 光のように 沢ミツ子姉妹追悼記念集 | 鈴木武仁・松本豊編 | — | 1978年11月19日 | — | — | 1 |
| 285 | 詳解 応用解析演習 | 編集者代表 鈴木七緒 | 東京都文京区小日向4丁目6-19 共立出版 | 1970年3月5日 | 1974年4月15日 | 初版13刷 | 1 |
| 286 | 詳解 微積分演習 I (全2冊) | 編集者代表 鈴木七緒 | 東京都文京区小日向4丁目6-19 共立出版 | 1960年10月1日 | 1977年9月20日 | 初版143刷 | 1 |
| 287 | 詳解 微分方程式演習 | 編集者代表 鈴木七緒 | 東京都文京区小日向4丁目6-19 共立出版 | 1961年11月20日 | 1974年12月25日 | 初版58刷 | 1 |

| 番号 | 表題 | 編著者 | 発行所 | 初版年月日 | 当該版年月日 | 刷 | 数量 |
|-----|----------------------------|---|--|-------------|-------------|-------|----|
| 288 | 詳解 ベクトルと行列演習 | 編集者代表 鈴木七緒 | 東京都文京区小日向4丁目6-19 共立出版 | 1967年9月20日 | 1974年5月15日 | 初版62刷 | 1 |
| 289 | おりえんたりか 木犀湖 コスモス文庫② | 鈴木英夫・野村清 | 東京都三鷹市井ノ頭-ノ二ノ七 コスモス短歌会 | 1987年6月20日 | — | — | 1 |
| 290 | コスモス一万本 | 神奈川県座間市座間二ノ〇九八 鈴木英夫 | 東京都江東区永代二丁目-六-七 伊麻書房 | 1983年2月20日 | — | — | 1 |
| 291 | 歌集 薫のこと苧 コスモス叢書第72篇 | 鳥取県倉吉市上井町本町二四六砂原徳子方 砂田彰子 | 東京都渋谷区代々木四-一七 大賀ビル 柏葉書院 | 1971年12月10日 | — | — | 1 |
| 292 | 歌集 澤 | 編集兼発行者 青松歌人会 | 香川県木田郡庵治村 (庵治局区内六〇三四の一) 青松歌人会 | 1954年2月25日 | — | — | 1 |
| 293 | 年刊歌集 稜線 | 編集兼発行者 青松歌人会 | 香川県木田郡庵治村 (庵治局区内六〇三四の一) 青松歌人会 | 1952年12月25日 | — | — | 1 |
| 294 | 世界史小辞典 | 京都市左京区白川 京大人文科学研究所内 世界史研究会編 | 京都市東山区本町十五丁目 平安文庫 | 1950年6月30日 | 1950年9月15日 | 再版 | 1 |
| 295 | 遠ざかった明日 | 芹沢光治良 | 東京都新宿区矢来町71 新潮社 | 1972年1月10日 | — | — | 1 |
| 296 | 陸の中の島 | 全国国立療養所ハンセン氏病患者協議会 | 東京都文京区林町43 新興出版社 出版団体 木曜会会員 | 1956年7月25日 | — | — | 1 |
| 297 | 新しい数学へのアプローチ④ 線形計画法 | 千住健雄 | 東京都文京区小日向4丁目6番19号 共立出版 | 1967年7月1日 | — | — | 1 |
| 298 | 七人の軍隊 21世紀ノベルス | 草野唯雄 | 東京都中央区京橋3-5-7 主婦と生活社 | 1978年 | — | — | 1 |
| 299 | 歌集 月食のあと | 香川県三豊郡詫間町詫間二九- 曽根千恵 | 香川県丸亀市中府町三丁目九番十二号 青光社 | 1992年4月15日 | — | — | 1 |
| 300 | 曽根ナオ歌集 | 観音寺市作田町下出 曽根ナオ | コスモス香川支部 観音寺勉強会 | 1977年3月3日 | — | — | 1 |
| 301 | 傷ついた葦 | 曾野綾子 | 東京都中央区京橋二ノ- | 1970年4月25日 | — | — | 1 |
| 302 | 句集 漱江 | 大阪市東淀川区下新庄三丁目六・三七-六 園田二狼 編集制作 大阪市西区江戸堀-一-二三-二七 | — | 1984年4月24日 | — | — | 1 |
| 303 | 句集 天平 精選作家双書16 | 岫静児 | 東京都千代田区神田小川町3-14 第一万水ビル 本 阿弥書店 | 1989年7月15日 | — | — | 1 |
| 304 | 戦死 | 高木俊朗 | 東京 北九州 大阪 名古屋 朝日新聞社 | 1967年8月15日 | — | — | 1 |
| 305 | 高木方日呂句集 美遊 現代俳句・鹿火屋作家叢書 | 香川県坂出市谷町一丁目-〇番地二四号 高木正博 編集・造本 今日派出版編集部 | 今日派出版 | 1972年7月15日 | — | — | 1 |
| 306 | 哲学入門 | 高桑純夫 | 東京都新宿区矢来町35番地 青春出版社 | — | 1963年8月1日 | 第27刷 | 1 |
| 307 | 生かされて生きて | 岡山県邑久郡邑久町虫明愛生園 高杉美智子 編集構成 みなわ会グループ | — | 1985年8月1日 | — | — | 2 |
| 308 | 生活記録 みまもられて生きて 高杉美智子 | 高杉美智子／編集・装丁・製版 飯河梨貴 | 奈良市中町三九 交流の家 復権文庫 | 1971年7月31日 | — | — | 1 |
| 309 | 歌集 稔子 珊瑚礁叢書第11篇 | 島根県安来市本町一-三-五 高田英子 | 高知県須崎市東糺町四-二三 高知コスモス短歌会 | 1973年3月3日 | — | — | 1 |
| 310 | 愛に始まる | 高田好胤 | 東京都港区新橋四-一〇 徳間書店 | 1971年4月15日 | — | — | 1 |
| 311 | 慈悲心 激動の世の中の幸福とは何か | 奈良県奈良市西ノ京町薬師寺内 高田好胤 | 東京都港区新橋4-10 徳間書店 | 1975年3月10日 | — | — | 1 |
| 312 | 情 価値ある人生を求めて | 高田好胤 | 東京都港区新橋四-一〇 徳間書店 | 1972年6月15日 | — | — | 1 |
| 313 | 机上辞典 | 編者 高野辰之／書 井上高太郎 | — | 1932年9月18日 | 1938年11月20日 | 改訂出五版 | 1 |
| 314 | 人生の歌 回想の手記 | 訳者 高橋健二 | 東京都新宿区矢来町71 新潮社 | 1963年3月30日 | 1969年1月10日 | 三刷 | 1 |
| 315 | ヘッセ 世界文学全集16 | 訳者 高橋健二 | 東京都千代田区神田小川町三の八 河出書房新社 | 1964年9月8日 | — | — | 1 |
| 316 | 歌集 峠嶺 | 埼玉県狭山市入間川一、七四四 高橋雅子 (ヤス子) | 東京都新宿区北新宿二丁目二十二番一号 石川書房 | 1983年11月10日 | — | — | 1 |
| 317 | 新歳時記 | 高濱虚子 | 京都市神田区神保町一ノ- 三省堂 大阪市西区阿波座通二ノ六 三省堂大阪支店 | 1934年11月15日 | 1935年5月30日 | 十八版 | 1 |
| 318 | 新歳時記 | 高濱虚子 | 京都市神田区神保町一ノ- 三省堂 大阪市西区阿波座通二ノ六 三省堂大阪支店 | 1934年11月15日 | 1939年3月15日 | 四二版 | 1 |
| 319 | 句集 城下 | 松阪市春日町一丁目-〇八番地 田上石情 | 松阪市春日町一-一〇八 田上 天狼俳句会松阪支部 | 1988年11月3日 | — | — | 1 |
| 320 | 歌集 樹の女 | 福井県南条郡今庄町合波二-六 武下奈々子 | 東京都千代田区内神田三-四-七 砂子屋書房 | 1988年7月20日 | — | — | 1 |
| 321 | 巡礼と遍路 三省堂選書58 | 武田明 | 東京都千代田区神田神保町1-1 三省堂 | 1979年4月25日 | — | — | 1 |

| 番号 | 表題 | 編著者 | 発行所 | 初版年月日 | 当該版年月日 | 刷 | 数量 |
|-----|--------------------------|---------------------------|--|-------------|-------------|-------|------|
| 322 | 科学入門 | 武谷三男 | 東京都千代田区神田駿河台2 勁草書房 | 1964年12月15日 | — | — | 1 |
| 323 | 京都の一級品 | 竹山道雄 | 東京都新宿区矢来町七十一 新潮社 | 1965年6月15日 | — | — | 1 |
| 324 | 昭和の精神史 | 竹山道雄 | 東京都新宿区矢来町七十一 新潮社 | 1958年4月15日 | 1964年1月20日 | 五刷 | 1 |
| 325 | ヨーロッパの旅 新潮文庫 | 竹山道雄 | 東京都新宿区矢来町七十一 新潮社 | 1964年10月5日 | — | — | 1 |
| 326 | 新しい数学へのアプローチ④ 線形代数 | 田島一郎 | 東京都文京区小日向4丁目6番19号 共立出版 | 1970年10月10日 | — | — | 1 |
| 327 | 朴の花高ければ | 立川寿兄 | 横浜市旭区白根ひかりヶ丘十一-二-三〇- 限定出版 大雅洞 | 1973年5月1日 | — | — | 1 |
| 328 | 平群 辰巳秋冬遺句集 | 辰巳秋冬 | — | 1987年11月6日 | — | — | 1 |
| 329 | 歌集 風光流転 コスモス叢書第289篇 | 長崎県南松浦郡有川町有川郷四六八 立石卓 | 東京都江東区永代二丁目十六番七号 伊麻書房 | 1988年6月25日 | — | — | 1 |
| 330 | 歌集 栗風味 コスモス叢書第348篇 | 奈良県宇陀郡榛原町萩の里八六 田門文平 | 東京都江東区永代二丁目十六番七号 伊麻書房 | 1990年7月25日 | — | — | 1 |
| 331 | 歌集 天南星 コスモス叢書第188篇 | 奈良県宇陀郡榛原町萩の里八六 田門文平 | 東京都江東区永代二丁目十六番七号 伊麻書房 | 1982年2月25日 | — | — | 1 |
| 332 | 歌集 大和不二 コスモス叢書第296篇 | 奈良県宇陀郡榛原町萩の里八六 田門文平 | 東京都江東区永代二丁目十六番七号 伊麻書房 | 1988年7月25日 | — | — | 1 |
| 333 | わたくしの少年時代 | 田中角栄 | 東京都文京区音羽2-12-21 講談社 | 1973年9月20日 | — | — | 1 |
| 334 | あかね雲 | 著者発行者 香川県木田郡庵治町大島青松園 田中京祐 | — | 1978年3月1日 | — | — | 1(1) |
| 335 | 山によせる心 | 田中澄江 | 東京都文京区関口1 ~ 33 大和書房 | 1971年10月30日 | — | — | 1 |
| 336 | ステレオグラフ1 幾何 | 田中太三郎 | 東京都新宿区市谷本村町35 大阪市北区滝川町64 科学新興社 | 1961年5月25日 | — | — | 1 |
| 337 | 日爾聖人全集第一巻 | 編纂者編纂局長 田中日広 | 京都市上京区一条通り七本松西入 本門仏立宗務本庁内 日爾聖人全集刊行会 | 1957年10月13日 | — | — | 1 |
| 338 | 研究社羅和事典 | 主幹者 田中秀央 | 東京都新宿区神楽坂一の二 研究社辞書部 | 1952年9月5日 | 1963年4月30日 | 十一版 | 1 |
| 339 | 時代と私 | 田中美知太郎 | 東京都千代田区紀尾井町3 文芸春秋 | 1971年4月30日 | — | — | 1 |
| 340 | 哲学と人生 | 田中美知太郎 | 東京都中央区京橋一-七 雪華社 | 1965年9月30日 | — | — | 1 |
| 341 | プラトン名著集 | 田中美知太郎 | 東京都新宿区矢来町71 新潮社 | 1963年11月20日 | — | — | 1 |
| 342 | 句集 糸ざくら | 香川県木田郡牟礼町大町一〇六一 田中友舟 | 香川県木田郡牟礼町大町一〇六一 田中俊雄 | 1970年7月21日 | — | — | 1 |
| 343 | 哲学入門 哲学の根本問題 筑摩叢書55 | 田邊元 | 東京都千代田区神田小川町2の8 筑摩書房 | 1966年4月29日 | 1967年6月10日 | 初版第3刷 | 1 |
| 344 | 盲人短歌の世界 光なき世界の光 当道叢書 | 栃木県那須郡湯津上村佐良土 谷邦夫 | 東京都杉並区高円寺南4-43-9 短歌新聞社 | 1973年8月5日 | — | — | 1 |
| 345 | 歌集 国籍は天にあり 水露叢書第582篇 | 岡山県邑久郡邑久町虫明6539 谷川秋夫 | 東京都杉並区高円寺南4-43-9 短歌新聞社 | 1992年6月19日 | — | — | 1 |
| 346 | 歌文集 花とテープ | 岡山県邑久郡邑久町虫明6539 谷川秋夫 | 東京都新宿区新小川町3-1 キリスト新聞社 | 1980年4月30日 | — | — | 1 |
| 347 | 句集 天の階 | 玉木愛子 | 岡山県邑久郡邑久町虫明六三九 | 1971年10月30日 | — | — | 1 |
| 348 | 真夜の祈 | 玉木愛子 | 東京都目黒区八雲二-十二-七 新地書房 | 1982年9月10日 | 1982年12月20日 | 二刷 | 1 |
| 349 | 句集 青き流 | 玉貫寛 | — | 1985年6月18日 | — | — | 1 |
| 350 | 句集 火口と流水 | 玉貫寛 | — | 1982年10月24日 | — | — | 1 |
| 351 | 句集 叉手 | 玉貫寛 | — | 1968年5月30日 | — | — | 1(1) |
| 352 | いづみ 多磨全生園カトリック愛徳会六十周年記念誌 | [多磨全生園カトリック愛徳会] | 東京都東村山市青葉町四-一-一十 多磨全生園内 カトリック愛徳会 | 1991年8月15日 | — | — | 1 |
| 353 | 玉貫寛 足跡 | 編集発行 松山市三番町5-9-13 玉貫陽子 | — | 1987年5月20日 | — | — | 1 |
| 354 | 花 | 田宮虎彦 | 東京都新宿区矢来町七十一 新潮社 | 1964年2月29日 | — | — | 1 |
| 355 | 歌のいぶき 弥生叢書21 | 田谷鋭／編纂人 川野政史 | 東京都千代田区区内神田二-二-一 鎌倉河岸ビル二階 財団法人国鉄厚生事業協会 | 1985年3月25日 | — | — | 1 |
| 356 | 遺歌集 通れ来て 形成叢書 | 千葉修 | 愛生短歌会 | 1987年6月10日 | — | — | 1 |
| 357 | 歌集 珊瑚礁 形成叢刊 | 千葉修 | 岡山県邑久郡邑久町虫明六五三九 長島短歌会 | 1968年3月5日 | — | — | 1 |
| 358 | 歌集 守礼門 形成叢刊 | 岡山県邑久郡邑久町虫明6539 千葉修 | 東京都杉並区高円寺南4-43-9 短歌新聞社 | 1980年1月15日 | — | — | 1 |

| 番号 | 表題 | 編著者 | 発行所 | 初版年月日 | 当該版年月日 | 刷 | 数量 |
|-----|------------------------------|--|----------------------------------|-------------|-------------|--------|----|
| 359 | 新制 地理学概説 | 地理教授同志会 代表者 守屋荒美雄・野口保興 | — | 1931年9月25日 | — | — | 1 |
| 360 | 句集 琴坂 | 塚本島城 | 京都市伏見区桃山福島太夫西町八 塚本恒温 | 1983年11月1日 | — | — | 1 |
| 361 | 句集 海綿 | 辻長風／編集 青松編集部 | — | 1959年8月4日 | — | — | 1 |
| 362 | 句集 四十代 | 辻長風 | — | 1954年11月3日 | — | — | 1 |
| 363 | 関数論講義 | 辻良平 | 東京都文京区本駒込5丁目9番10号 理工学社 | 1966年7月10日 | 1972年2月10日 | 第5版 | 1 |
| 364 | 辻田克巳集 自註現代俳句シリーズ第V期② | 辻田克巳 | 東京都新宿区百人町三ー二八ー〇俳句文学館内 社団法人 俳人協会 | 1986年10月25日 | — | — | 1 |
| 365 | はやく期にならなかな 津島貴美枝追悼記念 | 編集・発行者 岡山県邑久郡邑久町虫明六二五三ノ一 津島久雄 | — | 1979年4月1日 | — | — | 1 |
| 366 | 水脈 冬の公園 氷心 コスモス文庫⑧ | 辻本敬三・伊藤麟・蒲池由之 | 東京都三鷹市井ノ頭ーノ二ノ七 コスモス短歌会 | 1980年6月25日 | — | — | 1 |
| 367 | 雪景山水 長流叢書第二十二篇 | 吹田市千里山西四ー一四ー一五 長谷方 土田和子 | 東京都千代田区神田小川町三ノ二 不識書院 | 1981年8月25日 | — | — | 1 |
| 368 | 句集 父の景色 新鋭句集シリーズⅢ小熊座叢書第八集 | 土見敬志郎 | 東京都中央区銀座六ー七ー十六 第一岩月ビル 四季出版 | 1990年10月20日 | — | — | 1 |
| 369 | 癡院創世 | 土谷勉 | 東京都世田谷区世田谷ノー五五六 | 1949年5月25日 | — | — | 1 |
| 370 | 運命をひらく心 | 常岡一郎 | 東京都文京区音羽二ー二二ー二十一 講談社 | 1968年4月8日 | — | — | 1 |
| 371 | 大学理工系 微分積分学 | 鶴見茂 | 東京都文京区本駒込5丁目9番10号 理工学社 | 1971年1月1日 | 1973年2月25日 | 第4版 | 1 |
| 372 | 東洋歴史精図 | 帝国書院 代表者 増田啓策 | 東京市牛込区揚場町一番地 帝国書院 | 1927年9月29日 | — | — | 1 |
| 373 | 神仙の人 出口日出磨 | 編者 出口斎／企画編集 東京都文京区小日向四ー六 ー一ー九 共立会館 講談社出版研究所 代表 山本康雄 | 東京都文京区音羽二ー二二ー二二 講談社 | 1989年10月18日 | 1989年12月25日 | 第四刷 | 1 |
| 374 | 小林多喜二 | 手塚英孝 | 東京都千代田区神田小川町二ノ八 筑摩書房 | 1958年2月15日 | — | — | 1 |
| 375 | 自然科学者のための数学概論 増訂版 | 寺沢寛一 | 東京都千代田区一ツ橋2ー5ー5 岩波書店 | 1954年10月30日 | 1977年2月10日 | 第26刷 | 1 |
| 376 | 欄ぬきがたく 日本全国歌人叢書第157集 | 寺田阿兄 | 東京都文京区目白台二ー三ー二 近代文芸社 | 1991年3月13日 | — | — | 1 |
| 377 | 電気工学会ブック (JR版) | 電気学会編 | 東京都千代田区神田錦町3ノ1 オーム社 | 1950年5月20日 | 1973年5月30日 | 第3版第1刷 | 1 |
| 378 | 句集 葦 | [天狼俳句会高槻支部] | 天狼俳句会高槻支部 | 1988年10月31日 | — | — | 1 |
| 379 | 歌集 二人三脚 | 土居原重男・土居原鈴子 | — | 1982年12月1日 | — | — | 1 |
| 380 | 女声合唱組曲 帽子のある風景 | 作詞者 塔和子／作曲者 柳川直則 | 東京都新宿区神楽坂6ー30 音楽之友社 | 1991年7月10日 | — | — | 1 |
| 381 | 第一日の孤独 | 塔和子 | 東京都千代田区神田神保町二ー三四 (寺田ビル) 蝸牛社 | 1976年3月25日 | — | — | 1 |
| 382 | 大原美術館Ⅱ現代絵画と彫刻 | 序文 東野芳明／解説 大岡信・岡田隆彦 | 倉敷市中央1丁目1ー12 財団法人大原美術館 | 1987年 | — | — | 1 |
| 383 | 藤楓文芸 第2刊 | 藤楓協会編 | — | 1970年3月20日 | — | — | 1 |
| 384 | 藤楓文芸 第3刊 | 藤楓協会編 | — | 1971年3月20日 | — | — | 1 |
| 385 | 藤楓文芸 第4刊 | 藤楓協会編 | — | 1972年3月15日 | — | — | 1 |
| 386 | 藤楓文芸 第5刊 | 藤楓協会編 | — | 1973年3月15日 | — | — | 1 |
| 387 | 藤楓文芸 第6刊 | 藤楓協会編 | — | 1974年3月20日 | — | — | 1 |
| 388 | 藤楓文芸 第7刊 | 藤楓協会編 | — | 1975年3月20日 | — | — | 1 |
| 389 | 観光案内図 近畿地方とその周辺 | [塔文社] | 東京都千代田区九段南2ー6ー13 塔文社 | — | — | — | 1 |
| 390 | 療園の灯 椎名ふさ姉の信仰 | [東北新生園キリスト教信交会] | 宮城県登米郡迫町新田 東北新生園キリスト教信交会 代表 松野全彦 | 1967年12月10日 | — | — | 1 |
| 391 | 現代数学教育辞典 | 編集委員代表 遠山啓 | 東京都中央区入舟町3の3 明治図書出版 | 1965年6月1日 | — | — | 1 |
| 392 | 現代数学対話 岩波新書青版643 | 遠山啓 | 東京都千代田神区田一ツ橋2ー3 岩波書店 | 1967年5月20日 | — | — | 1 |
| 393 | 数学とその周辺 | 遠山啓 | 東京都中央区入船町三の三 明治図書出版 | 1963年5月 | — | — | 1 |
| 394 | ベクトルと行列 | 遠山啓 | 東京都新宿区須賀町14 日本評論社 | 1965年3月25日 | 1973年3月20日 | 第1版第9刷 | 1 |

| 番号 | 表題 | 編著者 | 発行所 | 初版年月日 | 当該版年月日 | 刷 | 数量 |
|-----|---|-------------------------------|---------------------------------------|-------------|-------------|--------|-----|
| 395 | 人間とは何か | 戸川行男編 | 東京都港区南青山3-8-36 思索社 | 1975年11月10日 | — | — | 1 |
| 396 | 生命の尊厳 人間の世紀第一巻 | 時実利彦 | 東京都新宿区南元町一四ノ一 潮出版社 | 1973年1月25日 | 1973年3月25日 | 第十刷 | 1 |
| 397 | 歌集 透明に | 東京都江東区亀戸二-六-四-五〇二 等々力亜紀子 | 東京都千代田区神田神保町二ノ二〇 皖ヒル 白玉書房 | 1978年6月30日 | — | — | 1 |
| 398 | 新しい数学へのアプローチ⑮ 電子計算機 FORTRAN・ALGOLとその応用 | 刀根薫・恒川純吉 | 東京都文京区小日向4丁目6番19号 共立出版 | 1968年12月5日 | — | — | 1 |
| 399 | 大島の冬 | 飛谷俊雄 | 香川県綾歌郡府中村二八六四 農村文化社 | 1950年11月1日 | — | — | 1 |
| 400 | 句集 連日 縦叢書第七集 | 愛知県東海市大田町郷中五七 富田木莊 | 名古屋市中村区中村町八-六-一 縦俳句会 | 1985年1月15日 | — | — | 1 |
| 401 | 量子力学的世界像 | 朝永振一郎 | 東京都千代田区神田駿河台四ノ四 弘文堂 | — | 1965年11月15日 | 新装版 | 1 |
| 402 | 涙まぐらくいたびぞ 悲劇の提督・南雲忠一中将 | 豊田穰 | 東京都文京区音羽2-12-21 講談社 | 1973年1月30日 | — | — | 1 |
| 403 | 沖縄 JTB旅ノート30 | 鳥澤誠 | JTB日本交通公社出版事業局 | 1992年7月1日 | — | — | 1 |
| 404 | 川柳句集 あすか | 豊中市新千里西町二-一- A二-三-三-〇号 中尾飛鳥 | 豊中市新千里西町二-一- A二-三-三-〇号 番傘折鶴川柳会 | 1992年5月17日 | — | — | 1 |
| 405 | 長尾町史 | 長尾町史編集委員会編 | 香川県大川郡長尾町役場 | 1965年12月15日 | — | — | 1 |
| 406 | きみ子文集 | 中川きみ子 | 東京都千代田区神田司町二-七 東京美術 | 1990年12月20日 | — | — | 1 |
| 407 | 川柳 続続・国会の換気扇 | 仲川幸男 | 東京都練馬区貫井四-一-一十一 曉教育図書 | 1992年1月1日 | — | — | 1 |
| 408 | 新語大辞典 | 編集発行者 中里辰男 | 東京都文京区音羽三ノ十九 大日本雄弁会講談社 | 1951年1月1日 | — | — | 1 |
| 409 | 大明解漢和辞典 | 長澤規矩也編 | 東京都千代田区神田神保町一-の- 三省堂 | 1960年3月15日 | 1963年4月10日 | 第10刷 | 1 |
| 410 | 新しい数学へのアプローチ⑧ いろいろな幾何 | 中沢貞治 | 東京都文京区小日向4丁目6番19号 共立出版 | 1967年8月1日 | — | — | 1 |
| 411 | 歌集 青磁 | 岡山県邑久郡裳掛村 長島短歌会 | 岡山県邑久郡裳掛村 財団法人長島愛生園慰安会 | 1951年11月3日 | — | — | 1 |
| 412 | 合同歌集 海光 | 岡山県邑久郡邑久町虫明六五三九 長島短歌会 | — | 1980年6月1日 | — | — | 1 |
| 413 | 新しい数学へのアプローチ② 論理 | 中谷太郎 | 東京都文京区小日向4丁目6番19号 共立出版 | 1967年11月5日 | — | — | 1 |
| 414 | 歌集 風 | 著者発行者 石川県珠洲郡内浦町松波14-65-1 中谷直彦 | — | 1987年11月20日 | — | — | 1 |
| 415 | 歌集 悠悠 | 著者発行者 石川県珠洲郡内浦町松波14-65-1 中谷直彦 | — | 1989年3月1日 | — | — | 1 |
| 416 | 作文集 私の印 | 著者発行者 石川県珠洲郡内浦町松波14-65-1 中谷直彦 | — | 1988年6月15日 | — | — | 1 |
| 417 | 句集 潮 | 潮会 会長 永野秀久編 | — | 1988年4月10日 | — | — | 1 |
| 418 | 新しい数学へのアプローチ⑥ トポロジー | 中村勝彦 | 東京都文京区小日向4丁目6番19号 共立出版 | 1966年10月1日 | — | — | 1 |
| 419 | 句集 ひとつぶの露 | 中村花実蓉 | — | — | — | — | 函のみ |
| 420 | 句集 埴輪童子 | 鹿児島県鹿屋市星塚4522 中村安朗 | — | 1971年11月1日 | — | — | 1 |
| 421 | 昭和二十四年版 香川県詩短文芸作家録 | 編集発行人 中村律朗 | 高松市五番町 香川県庁文芸会 | 1949年12月27日 | — | — | 1 |
| 422 | 福音丸と私 | 中本仁一 | 東京都中央区日本橋本町四-二-一-エビスビル 燦葉出版社（さんよう） | 1991年8月10日 | — | — | 1 |
| 423 | 下へのぼる歌 | 中森幾之進 | 東京都新宿区西早稲田2丁目3の18 日本基督教団出版局 | 1973年12月10日 | 1977年6月30日 | 4版 | 1 |
| 424 | 句集 父子独楽 | 岡山県邑久郡邑久町虫明6253 中山秋夫 | — | 1989年12月 | — | — | 1 |
| 425 | 和英対照明解新辞典 特製 | 編著監修者 東京教育大・名譽教授 中山久四郎 | 東京都千代田区西神田二丁目二番地 図書出版東京書院 | 1955年4月1日印刷 | 1957年1月10日 | 十二版 | 1 |
| 426 | 岩波国語辞典 第2版 | 西尾実・岩淵悦太郎編 | 東京都千代田区神田一ツ橋2ノ3 岩波書店 | 1963年4月10日 | 1963年6月5日 | 第2刷 | 1 |
| 427 | 岩波国語辞典 第2版 | 西尾実・岩淵悦太郎・水谷静夫編 | 東京都千代田区一ツ橋2-5-5 岩波書店 | 1963年4月10日 | 1973年1月10日 | 第2版第3刷 | 1 |
| 428 | 歌集 風つ子 | 高松市前田西町一〇六二-一 西岡春重 | コスモス短歌会香川支部 | 1982年11月23日 | — | — | 1 |
| 429 | 歌集 こんびらみち | 西岡春重 | — | 1990年1月25日 | — | — | 1 |
| 430 | 花鳥風月のころろ 新潮選書 | 西田正好 | 東京都新宿区矢来町七-一 新潮社 | 1979年7月5日 | — | — | 1 |
| 431 | 句集 河口 秀逸俳人叢書23 | 西村青渦 | 東京中央区銀座六-七-一十六 岩月ビル 東京四季出版 | 1988年10月15日 | — | — | 1 |
| 432 | アラスカ物語 | 新田次郎 | 東京都新宿区矢来町七十一 新潮社 | 1974年5月25日 | — | — | 1 |
| 433 | 小説に書けなかつた自伝 | 新田次郎 | 東京都新宿区矢来町71 新潮社 | 1976年9月10日 | — | — | 1 |

| 番号 | 表題 | 編著者 | 発行所 | 初版年月日 | 当該版年月日 | 刷 | 数量 |
|-----|-----------------------|-----------------------------------|-------------------------------|-------------|------------|-----|----------|
| 434 | 聖職の碑 | 新田次郎 | 東京都文京区音羽二―十二―二一 講談社 | 1976年3月24日 | ― | ― | 1 |
| 435 | 新田義貞 上巻 | 新田次郎 | 東京都新宿区矢来町七― 新潮社 | 1978年4月25日 | 1978年8月30日 | 十刷 | 1 |
| 436 | 新田義貞 下巻 | 新田次郎 | 東京都新宿区矢来町七― 新潮社 | 1978年5月15日 | 1978年8月30日 | 九刷 | 1 |
| 437 | 自習実用英語 (英語検定3級用) | 日本英語教育協会編 | 東京都新宿区横寺町旺文社貸付 日本英語教育協会 | 1965年1月10日 | 1966年2月1日 | 重版 | 1 |
| 438 | 資料・現代の詩2010 | [日本現代詩人会編] | ― | 2010年4月10日 | ― | ― | 1 |
| 439 | 新約聖書 1954年改訳 | [日本聖書協会] | 東京都中央区銀座4丁目2番地 日本聖書協会 | 1955年 | ― | ― | 1 |
| 440 | 現代国語1 教材本文 | 日本放送協会編 | ― | 1964年4月1日 | ― | ― | 1 |
| 441 | 大学講座 数学 | 日本放送協会編 | NHKサービスセンター | 1966年10月1日 | ― | ― | 1 |
| 442 | 大学講座 数学 | 日本放送協会編 | NHKサービスセンター | 1966年4月1日 | ― | ― | 1 |
| 443 | 大学講座 数学 | 日本放送協会編 | NHKサービスセンター | 1967年10月1日 | ― | ― | 1 |
| 444 | 大学講座 数学 | 日本放送協会編 | NHKサービスセンター | 1970年1月1日 | ― | ― | 1 |
| 445 | 大学講座 数学 | 日本放送協会編 | NHKサービスセンター | 1970年10月1日 | ― | ― | 1 |
| 446 | 大学講座 哲学1 | 日本放送協会編 | NHKサービスセンター | 1972年10月1日 | ― | ― | 1 |
| 447 | 大学講座 哲学1 | 日本放送協会編 | NHKサービスセンター | 1973年10月1日 | ― | ― | 1 |
| 448 | 通信高校講座 数学ⅡA | 日本放送協会編 | NHKサービスセンター | 1964年10月1日 | ― | ― | 1 |
| 449 | 1985総合図書館 日本放送出版協会 | [日本放送出版協会] | ― | [1985年] | ― | ― | 1 |
| 450 | 生きるとは よろこびの泉シリーズ① | 日本ミッショングループ編集 | 大阪府羽曳野市道生野242-3 | 1970年8月1日 | ― | ― | 1 |
| 451 | カストロロフィーの理論 その本質と全貌 | 野口広 | 東京都文京区音羽二―二―二二 講談社 | 1973年7月4日 | 1973年7月30日 | 第三刷 | 1 |
| 452 | 折る | 著者 野島泰治 / 編者 曾我野一美 (責任), 斉木創 (専任) | 京都市伏見区桃山町養斉5〜49 野島富美 | 1973年9月10日 | ― | ― | 1 |
| 453 | らいと梅干と憲兵 | 野島泰治 | ― | 1971年3月3日 | ― | ― | 1 |
| 454 | 句集 孤絶 | 芦屋市西芦屋町八―三 野尻遊星 | 大阪市東区伏見町二―二二 アオヤマビル 天狼俳句会 | 1984年11月3日 | ― | ― | 1[1] |
| 455 | 歌集 夏 | 埼玉県川越市熊野町二―二八 野田孝之 | 東京都三鷹市井ノ頭一―二―七 コスモス短歌会 | 1971年1月26日 | ― | ― | 1 |
| 456 | 歌集 遥かなる山々 コスモス叢書第193篇 | 東京都杉並区松庵二―六―一五 野田白楊 | 東京都文京区小石川一―三―二 晩印書館 | 1982年9月20日 | ― | ― | 1 |
| 457 | 県庁と県都山口 | 野原清司 | 山口市中原町二の七 防長自由政策研究会 | 1981年11月20日 | ― | ― | 1 |
| 458 | 延原大川歌集 春禽の声 | 延原大川 | 紀州海南市多田二四八 大父母苑 | 1964年3月1日 | ― | ― | 1 |
| 459 | 随筆集 緩なるべし コスモス叢書第297篇 | 東京都杉並区永福四丁目二三― 野村清 | 東京都江東区永代二ノ十六ノ七 伊麻書房 | 1988年8月5日 | ― | ― | 1 |
| 460 | 野谷竹路句集 日本現代川柳叢書第21集 | 野谷竹路 | 東京都文京区本郷1-15-4 文京尚学ビル 詩歌文学刊行会 | 1992年3月10日 | ― | ― | 1 |
| 461 | 俳句と短歌 | 編集発行人 俳句と短歌社 | 香川県木田郡庵治町六〇三四ノ一 大島青松園 火星俳句会 | 1969年10月15日 | ― | ― | 1[102] |
| 462 | 歌集 糞虫 | 香川県庵治局区内6034の1 萩原澄 | 香川県庵治局区内6034の1 青松歌人会 | 1966年11月15日 | ― | ― | 1(1) |
| 463 | 光ある方へ 関西アラギ叢書第10集 | 香川県木田郡庵治町大島青松園 萩原澄 | 香川県木田郡庵治町大島青松園 青松歌人会 | 1974年8月15日 | ― | ― | 1 |
| 464 | 雲ながるる果てに | 白鶴遺族会編 | 東京都千代田区神田小川町三の六 河出書房新社 | 1967年4月5日 | ― | ― | 1 |
| 465 | 後宮 精鋭句集シリーズ19 | 橋詰沙尋 | 東京都渋谷区渋谷2-10-10 牧羊社 | 1975年7月20日 | ― | ― | 1(1) |
| 466 | 句集 紅糸 | 橋本多佳子 | 東京都千代田区神田駿河台三ノ一 目黒書店 | 1951年6月1日 | ― | ― | 1 |
| 467 | 随筆集 菅原抄 | 橋本多佳子 | 豊中市浜二丁目五七五― 七曜俳句会 | 1969年12月5日 | ― | ― | 1 |
| 468 | 命終 | 橋本多佳子 | 東京都千代田区富士見町二ノ七 角川書店 | 1965年5月29日 | ― | ― | 1 |
| 469 | 句集 小閑 鶴叢書第一六―篇 | 著者発行 高槻市藤の里町二六―二三 橋本文比古 | ― | 1983年1月1日 | ― | ― | 1 |
| 470 | 句集 一処不動 | 香川県木田郡庵治町大島青松園 蓮井三佐男 | ― | 1984年9月1日 | ― | ― | 1(6)[60] |
| 471 | 句集 遠かもめ | 蓮井三佐男 | ― | 1991年12月1日 | ― | ― | 1(4)[2] |
| 472 | 日本文学と風土 | 長谷章久 | 東京都文京区音羽2-12-21 講談社 | 1969年4月16日 | ― | ― | 1 |
| 473 | 夕茜 | 三田市横山町二二の二十三 畑井政雄 | ― | 1992年8月 | ― | ― | 1 |

| 番号 | 表題 | 編著者 | 発行所 | 初版年月日 | 当該版年月日 | 刷 | 数量 |
|-----|--------------------------|--------------------------------|---|-------------|----------------|---|------|
| 474 | 藍の紋 北国海浜集 青夏 コスモス文庫⑦ | 初井しづ枝・間島定義・島田修二 | 東京都三鷹市井ノ頭一ノ七 コスモス短歌会 | 1979年11月25日 | — | — | 1 |
| 475 | 光栄ある喜び | 花岡重行 | 東京都八王子市犬目町86-10 一麦社 | 1993年12月3日 | — | — | 1 |
| 476 | 歌集 やどりぎ | 香川県木田郡庵治町青松園 林みち子 | 香川県木田郡庵治町青松園 青松歌人会 | 1968年9月1日 | — | — | 1 |
| 477 | 歌集 夕映ながく | 香川県木田郡庵治町大島青松園 林みち子 | — | 1988年3月1日 | — | — | 1 |
| 478 | 心よ羽ばたけ 関西アララギ双書第12集 | 香川県木田郡庵治町大島青松園 林みち子 | — | 1977年10月1日 | — | — | 1 |
| 479 | モンテ・ニユ・エセー 筑摩叢書10 | 選訳者 原二郎 | 東京都千代田区神田小川町2の8 筑摩書房 | 1963年9月5日 | — | — | 1 |
| 480 | トルストイと私 | 原久一郎／編集人 浜田祐司 | 東京都千代田区一ツ橋 大阪市北区堂島上 北九州市小倉区紺屋町 名古屋市中村区堀内町 毎日新聞社 | 1972年10月30日 | — | — | 1 |
| 481 | 句集 朝日子 | 原田一身 | 熊本県菊池郡合志町栄三七九六 | 1979年7月1日 | — | — | 1 |
| 482 | 歌集 錐体外路 自画像シリーズⅢ | 京都市左京区古田泉殿町58 原田禹雄 | 京都市上京区下長者町通千本西入 方向社 | 1960年3月14日 | — | — | 1(1) |
| 483 | 詩集 無花果の骨に | 原田憲雄 | 京都市上京区下長者通千本西入福島町374 方向社 | 1960年2月23日 | — | — | 1 |
| 484 | 句集 触るる | 原田美千代 | 熊本県菊池郡合志町栄三七九六 | 1979年7月1日 | — | — | 1 |
| 485 | ハンセン療養所歌人全集 | ハンセン療養所短歌会編 | 東京都港区新橋六丁目一三-一三 藤楓協会 | 1988年3月30日 | — | — | 1 |
| 486 | 新潮国語辞典 現代語・古語 | 監修者 久松潜一／編修者 山田俊雄・築島裕 | 東京都新宿区矢来町七- 新潮社 | 1965年11月30日 | — | — | 1 |
| 487 | 数学点景 | 一松信／編集 図書編集室 | 東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞社 | 1982年1月25日 | — | — | 1 |
| 488 | 数値計算 | 一松信 | 東京都新宿区私方町27番地 至文堂 | 1963年10月15日 | — | — | 1 |
| 489 | 句集 竹煮草 鶴叢書第二二一篇 | 平尾一葉 | 山形市南原町一丁目一三 あうん社 | 1988年12月10日 | — | — | 1 |
| 490 | バスカル 白水叢書9 | 訳者 平岡昇・安井源治 | 東京都千代田区神田小川町三の二四 白水社 | 1977年1月10日 | — | — | 1 |
| 491 | らい療養の実験 化学療法をめぐって | 著者 発行人 東京都渋谷区宇田川六-十一-四-一九 平子真 | — | 1973年6月20日 | — | — | 1 |
| 492 | 歌集 立秋 コスモス叢書第347篇 | 山口県下関市長府惣社町3-30 平沢真里 | 東京都杉並区高円寺南4-43-9 短歌新聞社 | 1990年9月17日 | — | — | 1 |
| 493 | 尾瀬に死す | 平野長靖 | 東京都新宿区矢来町71 新潮社 | 1972年6月20日 | — | — | 1 |
| 494 | 月下の俘虜 | 平畑静塔 | 東京都台東区浅草田中町三ノ三 酸酐社 | 1955年1月1日 | — | — | 1 |
| 495 | 武蔵野観音 三十三の霊場 古寺巡礼シリーズ(5) | 編集兼発行者 千葉県鎌子市馬場町293 礼所研究会 平嶋良雄 | — | 1970年6月25日 | 1975年4月8日 改版 | — | 1 |
| 496 | 歌集 聖童女なる コスモス叢書第243篇 | 東京都練馬区栄町一七 平林司 | 東京都江東区永代二丁目一六番七号 伊麻書房 | 1985年9月20日 | — | — | 1 |
| 497 | 句集 高天 | 廣田天涯 | 東京都千代田区神田小川町三ノ一四 第一万水ビル 本阿弥書店 | 1984年11月24日 | — | — | 2 |
| 498 | 盆栽老人とその周辺 | 深沢七郎 | 東京都千代田区紀尾井町三 文芸春秋 | 1973年5月25日 | 1973年5月30日 第二刷 | — | 1 |
| 499 | 山頂の憩い | 深田久弥 | 東京都新宿区矢来町七- 新潮社 | 1971年7月20日 | 1971年9月15日 二刷 | — | 1 |
| 500 | 合同句集 群礁 | 編集兼発行者 蒔之芽会 | 岡山県邑久郡邑久町虫明六五三九 蒔之芽会 | 1970年11月10日 | — | — | 1 |
| 501 | 生き甲斐といふ事 | 福田恆存 | 東京都新宿区矢来町七- 新潮社 | 1971年6月25日 | 1974年7月20日 八刷 | — | 1 |
| 502 | 莊子 中公新書36 | 福永光司 | 東京都中央区京橋2-1 中央公論社 | 1964年3月30日 | — | — | 1 |
| 503 | この道を行く わが人生観22 | 福原麟太郎 | 東京都文京区関口1の33 大和書房 | 1971年3月31日 | — | — | 1 |
| 504 | 読書と或る人生 新潮選書 | 福原麟太郎 | 東京都新宿区矢来町七- 新潮社 | 1967年5月10日 | 1967年7月25日 四刷 | — | 1 |
| 505 | 句集 千年 炎昼叢書第四巻 | 藤井未雨 | — | 1979年4月1日 | — | — | 1 |
| 506 | 俳句評論集 続・現代俳句の観照 | 藤井未雨 | — | 1979年5月1日 | — | — | 1 |
| 507 | 藤井巨集 自註現代俳句シリーズV期⑤ | 藤井巨 | 東京都新宿区百人町三-二八-一〇俳句文学館内 社団法人 俳人協会 | 1988年2月10日 | — | — | 1 |
| 508 | 歌集 随縁往来 | 横浜市南区中里3-25-3 西光寺 藤田義海 | 東京都新宿区北新宿2丁目22番1号 石川書房 | 1992年10月1日 | — | — | 1 |
| 509 | 句集 杖 | 藤田薫水 | 香川県木田郡庵治村六〇三四ノ一 邱山会 | 1952年9月10日 | — | — | 1 |
| 510 | 果てしなき流れのなかに | 藤原てい | 東京都新宿区市谷船河原町11 家の光協会 | 1977年2月3日 | — | — | 1 |
| 511 | 若き数学者のアメリカ | 藤原正彦 | 東京都新宿区矢来町71 新潮社 | 1977年11月20日 | — | — | 1 |

| 番号 | 表題 | 編著者 | 発行所 | 初版年月日 | 当該版年月日 | 刷 | 数量 |
|-----|--------------------------|------------------------------------|-------------------------------------|-------------|-------------|-----|------|
| 512 | 川柳 百句一束 | 藤原世史春 編集印刷 大阪府吹田市天道町6番15号 藤原童心社 | — | 1978年4月3日 | — | — | 1 |
| 513 | 句集 杖国 | 鹿屋市星塚町四五二二 不動信夫 | — | 1982年10月 | — | — | 1 |
| 514 | 聖霊の現われ | ロバート・フロスト 翻訳 「生ける水の川」 翻訳委員会 | 大阪市東区仁右衛門町515 大阪クリスチャンセンター | 1972年8月31日 | — | — | 1 |
| 515 | はてしなき涯 強制労働・発病・結婚 | 岡山県邑久郡邑久町虫明六二五二 許在文・金潤任 | — | 1992年8月 | — | — | 1 |
| 516 | 新しい数学へのアプローチ③ ベクトル | 穂刈四三二 | 東京都文京区小日向4丁目6番19号 共立出版 | 1968年10月1日 | — | — | 1 |
| 517 | 思考と信仰 日本人の生き方 | 堀秀彦 | 東京都新宿区矢来町七ー 新潮社 | 1962年3月31日 | — | — | 1 |
| 518 | わたしの法華經人生論 | 本多顕彰 | 東京都杉並区和田二ー七ー一 佼成出版社 | 1970年7月15日 | 1970年11月10日 | 六版 | 1 |
| 519 | 句集 雲海 | 本田一杉 | 大阪市生野区林寺町三丁目ー八〇 星雲社 | 1949年3月10日 | — | — | 1〔1〕 |
| 520 | 句文集 大汝 山茶花叢書第五編 | 大阪市旭区鶴野町六四二 本田一杉 | 大阪市旭区鶴野町六四二 鶴野発行所 | 1939年4月15日 | — | — | 1 |
| 521 | 新しい数学へのアプローチ⑤ 新しい代数 | 本都均 | 東京都文京区小日向4丁目6番19号 共立出版 | 1969年7月20日 | — | — | 1 |
| 522 | 句集 高原 炎屋叢書6 | 正岡冬芽 | — | 1981年3月10日 | — | — | 1 |
| 523 | 句集 天涯の座 | 増韋雄 | — | 1985年11月 | — | — | 1 |
| 524 | 仏教百話 グリーンベルト・シリーズ4 | 増谷文雄 | 東京都千代田区神田小川町2ー8 筑摩書房 | 1962年11月30日 | 1963年1月20日 | 再版 | 1 |
| 525 | 句集 紅炎 炎屋叢書1 | 著者発行者 松山市御幸二丁目二ー二〇 松井百枝 | — | 1979年2月1日 | — | — | 1(2) |
| 526 | 歌集 朝光の島 | 香川県木田郡庵治町大島青松園 松浦龍男 | — | 1990年2月12日 | — | — | 1 |
| 527 | 私の夢・日本の夢 21世紀の日本 | 松下幸之助 | 京都市南区西九条北ノ内町11 PHP研究所 | 1977年1月1日 | 1977年2月5日 | 第四刷 | 1 |
| 528 | 現代俳句集 現代日本文学全集91 | 著者代表 松根東洋城 | 東京都千代田区神田小川町二ノ八 筑摩書房 | 1958年4月5日 | — | — | 1 |
| 529 | 狂い咲いた梯梧 | 香川県大川郡引田町南野一六七 松村哲夫 | 香川県高松市塩上町ー丁目四ー五 讀文社 | 1988年10月1日 | — | — | 1 |
| 530 | 英語会話フィードノート | 松本亨 | 東京都千代田区区内幸町2ー1ー18 日本放送出版協会 | 1969年4月15日 | — | — | 1 |
| 531 | 句集 声あけて | 愛媛県西宇和郡保内町須川 丸山いわを | — | 1981年3月21日 | — | — | 1 |
| 532 | ゴールが向こうからやって来る | 横浜市旭区若葉台四ー二六ー七〇八 三井田逸郎 | — | 1992年2月29日 | — | — | 1 |
| 533 | 唄りこめ風 | 三浦綾子 | 東京都千代田区神田駿河台ーの六 主婦の友社 | 1972年8月1日 | — | — | 1 |
| 534 | 死の彼方までも | 北海道旭川市豊岡二条4丁目 三浦綾子 | 東京都文京区音羽2 光文社 | 1973年12月15日 | 1974年1月31日 | 7版 | 1 |
| 535 | 続道ありき この土の器をも わが結婚の記 | 三浦綾子 | 東京都千代田区神田駿河台ーの六 主婦の友社 | 1970年12月5日 | — | — | 1 |
| 536 | 太陽はいつも雲の上に | 三浦綾子・三浦光世 | 東京都千代田区神田駿河台ーの六 主婦の友社 | 1974年11月5日 | 1974年11月25日 | 第二刷 | 1 |
| 537 | 天の梯子 | 三浦綾子 | 東京都千代田区神田駿河台ーの六 主婦の友社 | 1978年12月8日 | — | — | 1 |
| 538 | 天北原野 上 | 三浦綾子 | 東京 北九州 大阪 名古屋 朝日新聞社 | 1976年3月30日 | — | — | 1 |
| 539 | 天北原野 下 | 三浦綾子 | 東京 北九州 大阪 名古屋 朝日新聞社 | 1976年5月20日 | — | — | 1 |
| 540 | 光あるうちに 道ありき第三部／信仰入門編 | 三浦綾子 | 東京都千代田区神田駿河台ーの六 主婦の友社 | 1971年12月15日 | — | — | 1 |
| 541 | 細川ガラシャ夫人 | 三浦綾子 | 東京都千代田区神田駿河台ーの六 主婦の友社 | 1975年8月1日 | 1975年9月25日 | 第四刷 | 1 |
| 542 | 三浦恒礼子集 自註現代俳句シリーズ第四期⑦ | 三浦恒礼子 | 東京都新宿区百人町三ー二八ー〇 俳句文学館内 社団法人 俳人協会 | 1982年3月15日 | — | — | 1 |
| 543 | 合同歌集 群礁 | 三浦短歌会 | 国分寺市東元町1ー17ー16 水書房 | 1975年12月10日 | — | — | 1 |
| 544 | 地底の泉 円沙 陽合集 コスモス文庫⑥ | 三木アヤ・川邊古一・太田黒忠雄 | 東京都三鷹市井ノ頭ーノ二ノ七 コスモス短歌会 | 1979年8月1日 | — | — | 1 |
| 545 | 川柳句文集 大正挽歌 | 三木時雨郎 | 坂出市府中町三九七八ー七 案山子川柳社 | 1992年5月10日 | — | — | 1(1) |
| 546 | 歌集 出発 | 水落博 | 東京都練馬区中村北4ー15 新星書房 | 1966年7月1日 | — | — | 1 |
| 547 | きょうの歌 | 水落博 | 香川県高松市松島町2丁目11ー12 アジア企画 | 1975年5月28日 | — | — | 1 |
| 548 | 句集 標高 禽獣舎叢書・VI | 津市山中岩田二三一 水谷仁志子 | 奈良市七条町五一八 禽獣舎 | 1984年6月22日 | — | — | 1 |

| 番号 | 表題 | 編著者 | 発行所 | 初版年月日 | 当該版年月日 | 刷 | 数量 |
|-----|-----------------------|--|-------------------------------|-------------|-------------|--------|------|
| 549 | 足もとと提灯 生き方の追求 | 水上勉 | 東京都新宿区市谷船河原町11 家の光協会 | 1976年4月3日 | — | — | 1 |
| 550 | あひるの子 アンデルセン幻想 | 水上勉 | 東京都千代田区一ツ橋二の五の十 集英社 | 1976年1月25日 | — | — | 1 |
| 551 | こころの詩 | 香川県高松市丸の内五-二十 三野芙美 | 香川県高松市塩上町一丁目四-五 讀文社 | 1986年1月1日 | — | — | 1(1) |
| 552 | 句集 芦火 | 著者発行人 高槻市富田町三丁目六番七号 美濃眞澄 | — | 1983年1月5日 | — | — | 1 |
| 553 | 合同句集 雲海集 | 編集人 大阪市西淀川区姫島町五-〇 眞野鯉泉 | 大阪市北区堂山町四四 雲海発行所 | 1977年8月31日 | — | — | 1 |
| 554 | 微分積分学Ⅰ 岩波全書274 | 三村征雄 | 東京都千代田区一ツ橋2-5-5 岩波書店 | 1970年9月9日 | — | — | 1 |
| 555 | 歌集 忘瓦亭の歌 コスモス叢書第百参拾五篇 | 三鷹市井の頭一丁目二番17号 宮佟二 | 東京都千代田区神田神保町二ノ〇 曉ビル 白玉書房 | 1978年8月23日 | 1979年2月10日 | 第二刷 | 1 |
| 556 | 山西省 コスモス文庫④ | 宮佟二 | 東京都三鷹市井の頭一-二-一七 コスモス短歌会 | 1987年6月25日 | — | — | 1 |
| 557 | 小紺珠 婦負野 コスモス文庫⑤ | 宮佟二・瀧口英子 | 東京都三鷹市井ノ頭-ノ二ノ-七 コスモス短歌会 | 1987年6月20日 | — | — | 1 |
| 558 | 砲火と山鳩 宮佟二・愛の手紙 | 宮佟二 | 東京都渋谷区千駄ヶ谷二-三-二-二 河出書房新社 | 1988年7月30日 | — | — | 1 |
| 559 | 若き日若き歌『群鶴』自註 | 宮佟二 | 東京都千代田区神田小川町3-14 第一万水ビル 本阿弥書店 | 1988年8月23日 | — | — | 1 |
| 560 | 宮佟二歌集 | 宮英子・高野公彦編 | 東京都千代田区一ツ橋2-5-5 岩波書店 | 1992年11月16日 | — | — | 1 |
| 561 | 西田・三木・戸坂の哲学 思想史百年の遺産 | 宮川透 | 東京都文京区音羽2-12-21 講談社 | 1967年11月25日 | — | — | 1 |
| 562 | 光とも風とも コスモス叢書第359篇 | 香川県綾歌郡綾歌町栗熊西1476 宮西史子 | — | 1991年4月10日 | — | — | 1 |
| 563 | 宗教哲学の根本問題 | 宮本武之助 | 東京都千代田区神田錦町三の五 東京堂出版 | 1968年11月15日 | — | — | 1 |
| 564 | 句集 澤標 | 三好潤子 | 東京都千代田区富士見二十三 角川書店 | 1976年11月20日 | — | — | 1 |
| 565 | 是色 現代俳句女流シリーズⅣ・28 | 三好潤子 | 東京都渋谷区渋谷二丁目十二の十二 牧羊社 | 1983年7月15日 | — | — | 1 |
| 566 | 現代詩人全集 (ハ) 全十冊 角川文庫 | 代表著作者 三好達治 | 東京都千代田区富士見二十三 角川書店 | 1960年12月10日 | 1969年8月30日 | 十版 | 1 |
| 567 | 三訂 中等植物教科書 | 三好學 | 東京都千代田区通神保町九番地 富山房 | 1917年9月20日 | 1925年2月4日 | 訂正六版 | 1 |
| 568 | 二月の黒 | 向山文子 | 東京都豊島区南池袋一-七-三 国文社 | 1970年2月25日 | — | — | 1 |
| 569 | 歌集 金翅鳥 | 富山市東田町八番地 菱谷真喜子 | 東京都練馬区中村北四ノ-五 新星書房 | 1959年8月20日 | — | — | 1 |
| 570 | 哲学概論 | 務臺理作 | 東京都千代田区神田一ツ橋二丁目三番地 岩波書店 | 1958年9月29日 | 1967年11月10日 | 第十刷 | 1 |
| 571 | ふぶきの中に | 無着成恭編 | 東京都新宿区矢来町七十一番地 新潮社 | 1952年3月15日 | — | — | 1 |
| 572 | 仏立開導 長松日願 | 村上重良 | 東京都文京区音羽2-12-21 講談社 | 1976年2月25日 | — | — | 1 |
| 573 | 句集 端坐 浜叢書第一〇七篇 | 群馬県吾妻郡草津町大字草津乙六五〇 村越化石 | 横浜市神奈川区白幡南町九二 浜發行所 | 1982年6月20日 | — | — | 1 |
| 574 | 句集 独眼 | 村越化石 | 港区麻布弁町一〇六 琅玕洞 | 1962年8月 | — | — | 1 |
| 575 | 哲学辞典 | 企画編集 森宏一 | 東京都千代田区神田神保町1-60 青木書店 | 1971年12月1日 | 1972年4月20日 | 第2版第1刷 | 1 |
| 576 | フラスコの底 かりん百番13 | 愛知県西春日井郡師勝町大字熊之庄八幡95-1 森みずき (本名・森美佐子) | 東京都千代田区三崎町2-8-9 ながらみ書房 | 1987年10月25日 | — | — | 1 |
| 577 | 歌集 微微少少 コスモス叢書第69編 | 金沢市小立野三丁目十二ノ二六 森美桐 | 東京都江東区永代二丁目十六番七号 伊麻書房 | 1987年1月10日 | — | — | 1 |
| 578 | 句集 砌 | 大阪府守口市馬場町一ノ七 森川曉水 | 大阪府東区白山町二ノ二九 大阪冬荷会 代表 奥井青荷 | 1970年8月10日 | — | — | 1 |
| 579 | 寒の夕雲 | 愛媛県越智郡波方町森上 守田信興 | — | 1991年11月1日 | — | — | 1 |
| 580 | もめん随筆 | 森田たま | 東京都日本橋区兜町一丁目四番地 大地書房 | 1947年1月20日 | — | — | 1 |
| 581 | 歌集 いのちあるもの | 守分美寿太 | — | 1988年10月10日 | — | — | 1 |
| 582 | 日本人の歴史(1) 万葉集の謎 | 安田徳太郎 | 東京都文京区音羽町3 光文社 | 1955年11月5日 | — | — | 1 |
| 583 | 女の歴史 | 保高みさ子 | 東京都新宿区矢来町七一 新潮社 | 1950年8月31日 | 1950年9月30日 | 二刷 | 1 |
| 584 | 宗教と人間 | 柳田謙十郎 | 東京都千代田区一番町一七-三 創文社 | 1971年4月30日 | — | — | 1 |
| 585 | アインシュタイン伝 新潮選書 | 矢野健太郎 | 東京都新宿区矢来町七一 新潮社 | 1968年9月30日 | — | — | 1 |
| 586 | 新しい数学へのアプローチ① 集合 | 矢野健太郎 | 東京都文京区小日向4丁目6番19号 共立出版 | 1966年5月1日 | 1966年6月15日 | 初版第3刷 | 1 |
| 587 | 数学小辞典 | 編著 矢野健太郎・茂木勇・石原繁 | 東京都文京区小日向4丁目6番19号 共立出版 | 1968年10月5日 | — | — | 1 |

| 番号 | 表題 | 編著者 | 発行所 | 初版年月日 | 当該版年月日 | 刷 | 数量 |
|-----|-----------------------|---------------------------------|----------------------------------|-------------|-------------|--------|-----------|
| 588 | 数学むだばなし | 矢野健太郎 | 東京都新宿区矢来町七一 新潮社 | 1960年11月30日 | 1962年8月10日 | 七刷 | 1 |
| 589 | 数学メランジュ | 矢野健太郎 | 東京都文京区高田豊川町24番地 有紀書房 | 1963年1月30日 | — | — | 1 |
| 590 | 数学をさぎいた人々 | 矢野健太郎 | 東京都文京区音羽町3の19 講談社 | 1966年9月16日 | — | — | 1 |
| 591 | 大学入試問題予想法 数学 | 矢野健太郎 | 東京都新宿区須賀町14 日本評論社 | 1963年8月30日 | 1968年1月10日 | 第1版第5刷 | 1 |
| 592 | 日蓮 | 山岡荘八 | 東京都文京区音羽町3-19 講談社 | 1966年5月10日 | — | — | 1 |
| 593 | 歌集 蘭の花 | 愛媛県宇摩郡土居町藤原一-二 山上松根 | 愛媛県宇摩郡土居町藤原一-二 董馬堂 | 1985年3月20日 | 1985年6月10日 | 増刷 | 1 |
| 594 | 歌集 辛夷咲けば | 鎌倉市佐助一-三-三 山川澄子 | 東京都新宿区北新宿二丁目二十二番一号 石川書房 | 1981年10月28日 | — | — | 1 |
| 595 | 句集 構橋 | 兵庫県西宮市苅菜園五番町二三 山口誓子 | 東京都千代田区外神田二の-八 春秋社 | 1967年3月10日 | — | — | 1 |
| 596 | 句文集 伊勢 山口誓子還暦記念 | 山口誓子 | 大阪市東区伏見町二ノ二 アオヤマビル四階 山口誓子還暦記念事業会 | 1961年11月5日 | — | — | 1 |
| 597 | 自作案内 | 山口誓子 | 奈良市杉ヶ町三三 (富士屋会館内) 増岡書店 | 1953年3月1日 | — | — | 1 |
| 598 | 自選句集 山口誓子 光陰 | — | 改造社 | [1947年] | — | — | 1 |
| 599 | 秀句の鑑賞 | 山口誓子 | 東京都文京区音羽町三ノ-九 光文社 | 1947年7月25日 | — | — | 1 |
| 600 | 青女 山口誓子第八句集 | 著者 山口誓子／編集兼校閲人 片山栄一 | 名古屋市中区御幸本町通二ノ二四 中部日本新聞社 | 1950年5月1日 | — | — | 1 |
| 601 | 天狼俳句歳時記 新年・春 | 監修者 山口誓子／編著者 松井利彦 | 東京都千代田区神田小川町三-一-四 第一万水ビル五F 本阿弥書店 | 1984年4月10日 | — | — | 1 |
| 602 | 天狼俳句歳時記 夏 | 監修者 山口誓子／編著者 松井利彦 | 東京都千代田区神田小川町三-一-四 第一万水ビル五F 本阿弥書店 | 1984年7月7日 | — | — | 1 |
| 603 | 天狼俳句歳時記 秋 | 監修者 山口誓子／編著者 松井利彦 | 東京都千代田区神田小川町三-一-四 第一万水ビル五F 本阿弥書店 | 1984年9月25日 | — | — | 1 |
| 604 | 天狼俳句歳時記 冬 | 監修者 山口誓子／編著者 松井利彦 | 東京都千代田区神田小川町三-一-四 第一万水ビル五F 本阿弥書店 | — | 1984年12月20日 | 再版 | 1 |
| 605 | 俳句鑑賞入門 | 山口誓子 | 大阪市北区樋上町四五 創元社 | 1967年3月20日 | — | — | 1 |
| 606 | 山口誓子集 現代俳句文学全集 (全十三巻) | 山口誓子 | 東京都千代田区富士見町二ノ七 角川書店 | 1958年5月30日 | — | — | 1 |
| 607 | 和服 | 山口誓子 | 東京都千代田区富士見町二の七 角川書店 | 1955年1月20日 | — | — | 1 |
| 608 | 遠天 天狼同人句集シリーズ5 | 山口超心鬼 | 東京都渋谷区渋谷二丁目十二の十二 牧羊社 | 1989年5月31日 | — | — | 1 |
| 609 | 経営はひとなり | 山口恒則 | 東京都中央区銀座五-〇-〇-三 電力新報社 | 1994年1月6日 | — | — | 1 |
| 610 | 山口県の歴史 | 編集兼発行者 山口市蔵島1812-1 山口県 (企画部広報課) | — | 1967年3月31日 | — | — | 1 |
| 611 | 山口県の旅 観光ガイド | 山口県通商観光課編 | 山口市港町1-1 山口県庁内 山口県観光連盟 | 1976年3月1日 | — | — | 1 |
| 612 | 歌集 花あけび | 東京都世田谷区梅ヶ丘一-二七-三 山崎千鶴 | 東京都新宿区北新宿二丁目二十二番一号 石川書房 | 1980年9月24日 | — | — | 1 |
| 613 | 句集 島の土 | 香川県木田郡庵治町六〇三四-一-一 山田静考 | — | 1969年5月15日 | — | — | 1(6) [12] |
| 614 | 句集 喜寿 | 著者発行人 徳島県名西郡神山町神領字中津六三の五 山田比泥男 | — | 1987年11月12日 | — | — | 1 |
| 615 | 今日を生きる | 山田無文 | 東京都文京区音羽2-12-21 講談社 | 1971年8月16日 | — | — | 1 |
| 616 | 末世を生きる | 山田無文・水上勉 | 東京都文京区音羽2-12-21 講談社 | 1974年1月20日 | — | — | 1 |
| 617 | わたしは誰か 山田無文しんじん文庫第4集 | 山田無文 | 東京都千代田区外神田二の-八の六 春秋社 | 1966年1月10日 | — | — | 1 |
| 618 | 合同句集 新樹 | 山野青山編 | 丸亀新樹俳句会 | 1991年12月20日 | — | — | 1 |
| 619 | 電気英語 | 山本勇・渡辺茂 | 京都市中京区新町通錦八路上ル 電気書院 | 1952年10月10日 | 1954年5月20日 | 三版 | 1 |
| 620 | 歌集 道程 コスモス叢書第294篇 | 出雲市大津町山廻一七〇〇-二 山本圭子 | — | 1989年4月20日 | — | — | 1 |
| 621 | 俳句・短歌 近代文学鑑賞講座第二十四巻 | 山本健吉編 | 東京都千代田区富士見町二ノ七 角川書店 | 1960年11月5日 | — | — | 1 |
| 622 | 合同歌集 虹 | 虹の会会長 山本静子／編纂人 渡辺民恵 | 大阪市浪速区恵美須西2-9-15 まるいビル 斉藤編集事務所 | 1993年6月9日 | — | — | 1 |
| 623 | 山本肇句集 鶴叢書第44篇 | 岡山市虫明局区内日出六五三九愛生園内 山本肇 | 東京都練馬区高野台四丁目九番十一号 鶴俳句会 | 1968年9月10日 | — | — | 1(1) |
| 624 | 父・山本五十六 その愛と死の記録 | 東京都港区赤坂南青山5-5-4 山本義正 | 東京都文京区音羽2 光文社 | 1969年8月15日 | — | — | 1 |
| 625 | 歌集 歳月 コスモス叢書第293篇 | 出雲市大津町山廻一七〇〇-二 山本燎 | — | 1989年4月20日 | — | — | 1 |
| 626 | 現代科学と人間 | 湯川秀樹 | 東京都千代田区神田一ツ橋二丁目三番地 岩波書店 | 1961年10月25日 | 1963年10月30日 | 第四刷 | 1 |

| 番号 | 表題 | 編著者 | 発行所 | 初版年月日 | 当該版年月日 | 刷 | 数量 |
|-----|-------------------------------|---------------------------------------|------------------------------|-------------|-------------|-----|-----------|
| 627 | 心ゆたかに | 湯川秀樹 | 東京都千代田区神田小川町二ー八 筑摩書房 | 1969年10月25日 | — | — | 1 |
| 628 | 創造的人間 筑摩叢書57 | 湯川秀樹 | 東京都千代田区神田小川町2の8 筑摩書房 | — | 1966年6月20日 | 第2刷 | 1 |
| 629 | 素粒子の探究 真理の場に立ちて 科学論・技術論双書6 | 湯川秀樹 | 東京都千代田区神田駿河台2ノ3 勁草書房 (大和出版部) | 1965年5月30日 | — | — | 1 |
| 630 | 人間にとって科学とはなにか 中公新書132 | 湯川秀樹・梅棹忠夫 | 東京都中央区京橋2ー1 中央公論社 | 1967年5月25日 | — | — | 1 |
| 631 | 物理の世界 | 著者代表 湯川秀樹 | 講談社 | 1964年6月16日 | — | — | 1 |
| 632 | 本の中の世界 岩波新書版493 | 湯川秀樹 | 東京都千代田区神田一ツ橋2ー3 岩波書店 | 1963年7月20日 | — | — | 1 |
| 633 | 歌集 母子草 | 広島市西区己斐上五ー七六七ー一ー一 横山扶實子 | 東京都新宿区北新宿二丁目二十二番一 石川書房 | 1981年11月10日 | — | — | 1 |
| 634 | 与謝野晶子集 | 與謝野晶子 | 東京市牛込区矢来町三番地 新潮社 | 1915年3月17日 | 1917年1月26日 | 六版 | 1 |
| 635 | 歌集 川渚 | 八王子市子安町一ノ二九ノ六 吉岡静子 | 東京都新宿区北新宿二丁目二十二番一 石川書房 | 1985年9月30日 | — | — | 1 |
| 636 | 『論語』のために 私の古典 | 吉川幸次郎 | 東京都千代田区神田小川町2の8 筑摩書房 | 1971年6月20日 | — | — | 1 |
| 637 | ハスカルとニーチェ | 吉澤傳三郎 | 東京都千代田区神田駿河台2ノ3 勁草書房 (大和出版部) | 1964年1月10日 | — | — | 1 |
| 638 | 随筆入門 Kawade Paperbacks 32 | 吉田精一 | 東京都千代田区神田小川町3の8 河出書房新社 | 1963年2月25日 | 1963年4月30日 | 再版 | 1 |
| 639 | 歌集 手摺のある部屋 コスモス叢書第85篇 | 津市半田一〇一番地の六 吉田草二 | 東京都江東区永代二丁目一六番七号 伊麻書房 | 1980年1月25日 | — | — | 1 |
| 640 | 論理と哲学の世界 新潮選書 | 吉田夏彦 | 東京都新宿区矢来町七ー 新潮社 | 1977年4月15日 | — | — | 1 |
| 641 | 歌文集 花なり人も | 香川県木田郡庵治町大島青松園 吉田美枝子 | — | 1989年6月1日 | — | — | 1 (3) [5] |
| 642 | 数学者の眼 | 吉田洋一 | 東京都文京区音羽町3の19 講談社 | 1965年6月16日 | 1965年9月30日 | 第2版 | 1 |
| 643 | 私の数学勉強法 | 吉田洋一・矢野健太郎編 | 東京都千代田区霞ヶ関3の3 ダイヤモンド社 | 1965年5月28日 | — | — | 1 |
| 644 | 戦艦武蔵 | 吉村昭 | 東京都新宿区矢来町七ー 新潮社 | 1966年9月5日 | 1966年10月8日 | 六刷 | 1 |
| 645 | 依田照彦歌集 | 依田照彦 | 岡山県邑久郡邑久町虫明6539 長島短歌会 | 1972年11月26日 | — | — | 1 |
| 646 | 人生の道 世界の人生論1 | 著訳者 米川和夫・武者小路実篤・手塚富雄 | 東京都千代田区富土見二ノ十三 角川書店 | 1967年9月15日 | — | — | 1 |
| 647 | 歌集 トルファンの鈴 コスモス叢書第351篇 | 島根県出雲市今市町本町 米田千賀子 | 東京都江東区永代二丁目十六番七号 伊麻書房 | 1990年11月25日 | — | — | 1 |
| 648 | 相対性理論入門 科学普及新書 | エリ・ランダウ、ユ・ルーメル、ア・ジューコフ 訳者 鳥居一雄・広重徹 | 東京都港区芝罘平町1 (不二屋ビル) 東京図書 | 1963年11月30日 | 1964年3月15日 | 第2刷 | 1 |
| 649 | 南部のロマン 日本文化の歴史第4巻 | 責任編集 和歌森太郎・町田甲一 | 東京都大田区上池台4丁目40番5号 学研 (学習研究社) | 1969年7月1日 | — | — | 1 |
| 650 | しあわせはいづ | 和気清一編 | 東京都豊島区高松二丁目九 和気方 信和社 | 1969年9月20日 | 1969年11月15日 | 重版 | 1 |
| 651 | 句集 黄鐘 駒草叢書第33輯 | 和公賛字 | 仙台市米ヶ袋二丁目2番14号 駒草発行所 | 1976年7月25日 | — | — | 1 |
| 652 | 早稲田中学講義 理学博士谷津直秀講述 動物学講義 | [早稲田大学] | 早稲田大学出版部蔵版 | — | — | — | 1 |
| 653 | 金大中獄中書簡 | 訳者 和田春樹・金学鉉・高峰宗司 | 東京都千代田区一ツ橋二ー五ー五 岩波書店 | 1983年12月19日 | — | — | 1 |
| 654 | くわしい数学Ⅰの新研究 | 和田秀三・鈴木義也 | 東京都新宿区喜久井町34 洛陽社 | 1976年8月30日 | 1977年4月30日 | 重版 | 1 |
| 655 | 句集 雪困 樅叢書第八集 | 名古屋千草区下方町三ー二 渡邊秋男 | — | 1984年9月30日 | — | — | 1 |
| 656 | 拈華 渡辺乃梨子写真俳句集 | 渡辺乃梨子 | 東京都豊島区南池袋二ー四ー一ー二ー五〇六 紅書房 | 1991年4月8日 | — | — | 1 |
| 657 | 新しい数学へのアプローチ⑫ 確率 | 渡部隆一 | 東京都文京区小日向4丁目6番19号 共立出版 | 1966年11月1日 | — | — | 1 |
| 658 | 和辻哲郎とともに | 和辻照 | 新潮社 | 1966年11月25日 | 1967年4月5日 | 四刷 | 1 |
| 659 | 短歌史ノ研究 | — | — | — | — | — | 1 |
| 660 | 万葉集 卷一 | — | — | — | — | — | 1 |
| 661 | 万葉集 卷二其ノ一 | — | — | — | — | — | 1 |
| 662 | 万葉集 卷二其ノ二 | — | — | — | — | — | 1 |
| 663 | ハングル印刷図書 | — | — | 1993年 | — | — | 1 |
| 664 | ハングル印刷図書 | — | 東京都千代田区富土見町 | 1961年 | — | — | 1 |